京城日報

十二年振りで朝鮮に來りて（三）

政務總監　有吉忠一氏講演

朝鮮の青年子女は矢張り非常な社會的の變革を受けて、如何にして生活の安定を得るかに就て多大の懸念を抱いて居ると云ふことは私は間違ひの無い推察であらうと思ふのであります。随つて私共はどうかして此の青年子女の懸念に向つて適當なる解決を與へると云ふことが、必要であらうと考へて居る。併しながら此の懸念即ち如何にすれば生活の安定を得るかと云ふ問題は、之れは決して行政に依つてのみ、又司法に依つてのみ、政治に依つてのみ解決される問題では無い、畢竟する所、私は此の懸念は即ち彼等青年子女の自覺に依り、其努力に依つて解決さるべき問題であると思ふのであります。即ち他力を俟たず、自力に依らなければならぬ問題であると思ふのであります。之れは何人も承知して居ることでありますけれども、本當に此のことを心に悟ると云ふことが難かしいので、夫れに依つて自分の心を抑へるだけでなく自分の心を支配し得るだけに至ると云ふのには多大の努力を要する次第であると思ふのであります。

此の生活の安定を圖ると云ふことにも、之れにも有形の原因と、無形の原因がある。有形の原因としては自分自身の努力に依つて集め得らるるものを平素蓄積して、さうして他日の準備にする。之が生活安定の最大の要素である。と言つて斯く申せば何だか貯蓄銀行の宣傳をやつて居るやうでありますが（笑聲起る）必ずしもさう云ふ意味では無いが…得る所のものを蓄積すると云ふことは素より必要なことであります。併しながら親が如何に能く働いて身代を子孫に遺して置いた所で、子供の教育を誤つて、浪費者や、馬鹿が後繼をしますれば、四十萬、五十萬、百萬の身代は三四年の間に滅茶々々に使つて了ふ。さう云ふ例は世間に數々あるのであります。従つて此の物質に依つて生活の安定を圖ると云ふ其の物質的原因は、中心に人格と云ふものがなければ、直ぐに之れは失つて了ふのでありますから生活の安定を圖る要素たる物質的の原因は、素より夫れは大事なものでありますけれども、併し又是ばかりにならぬ問題であります、斯う云ふ事になるが第二の問題所謂、無形の形而上の要素は人格には限らないが、人格と云ふものが、最も生活の安定を得せしめるに就いての最大要素でなければならぬと私は考へて居るのであります。

此の點に就いては、今、朝鮮到る處、非常に覺醒をして何れもこの教育を受けることに就いては、非常なる熱心の狀態が現れまして、何れの地方に於いても學校が不足し、之れが爲に苦しんで居ると云ふ狀態を見受けますることは、之れは私は甚に皆がこゝに段々と醸め來つた所の狀況であると云ふことを、認めざるを得ぬのであります。

其の事情を考へましても生活の安定と云ふことに、朝鮮一般の子女が非常に注意をし、懸念をしつゝあると云ふことを、私は思ふので、之れに向つて大いに將來施設を爲し、經營を施して行くと云ふことを考へなければならぬと思ひます。之れに對しては一方に於いては勸業を盛んにし、一方に於いては、教育上の施設を充分に整へて行くと云ふことに勗めることが、最も大切な所以であることは之れは申すまでも無い次第であります。

而して、私が特に此の實業倶樂部の會員諸君に望みたいと思ふ點は、諸君は所謂此の有形的の要素たる富を増加することに就いて、直接其方面の仕事に從事して居られる方々でありますから、どうか之れに對する方法を充分に考へて下さつて、成るたけ早く、有効に結果の現れるやうに御盡力を願ひたいと思ふのであります。

シヤッター

武部宗教局長　‖文部省‖

◇餘り大きくもない身體をマメ／＼しう働かしてゐる新宗教局長武部欽一氏は會計課長時代から文部省内に於ける緊縮組の一人である。

◇『何ッ宗教に造詣が深いッて、以ての外です。之から豫算の方も追々片付くから本職の宗教局の方に腰を据られるから大に研究しようと考へてゐます。まだ就任以來日も淺いので宗教に關してはマルツキリ盲目ですヨ』と大に謙遜してゐる。

◇氏の笑ふ時は必ず鮮かな一線が顏に嫐み込まれ絶えずニコヤカな顏をしてゐて決して相手を外らさない。『文部省の豫算が一億を下るやうでは情ないですヨ』とコボしてはゐるが、然し國庫負擔四千萬圓の増額が實現されたのだから滿更でも無ささうなお顏つき……（在京一記者）

別天地

◎突如として例の革新倶樂部へ入部を申込んだ婦人がある。姓は河本名は龜子。有閑な革新倶樂部の新人ぶる連中も頗る面喰ひの態で、早速身元を調査して見ると曾ては新婦人協會などに關係し、婦人參政權運動もやり、今は東京市社會課の嘱託と云ふ身分の婦人だと判つた。

◎日本の法律はまだ婦人の政社に加入することを許してゐないが、革新倶樂部は形式上まだ政社になつてゐないから、河本女史の加入には一向差支へない譯だ。要するに日本に於ける最初の出來事と謂つてよい。政治が其の基礎を國民の生活に置く以上、國民の半數を占めて居る女性の之に參加するを拒むのは間違ひである。

◎一燕の勇氣は未だ夏を語らずで、一人の婦人が新倶樂部に入會を申込んだ一事を以て、日本の婦人が政治的に目覺めた、目覺めかけたと速斷する譯には行かないが、後から續々と追隨する者が出ないとも限らない。婦人が政治的に目覺めるのを喜ぶのもあらうが、婦人が政治に關係するのを輕蔑したり、小生意氣だと罵つたりするほどに頑迷な、眼光の小さい男子は此頃餘程少くなつたやうだ。

◎だが婦人相互間の嫉視は却々絶滅しさうにない。兩三年前英國で總選擧の行はれた時、始めて參政權を行使する婦人の投票が如何に投ぜらるゝか大なる注意を惹いたが婦人の投票は意外にも婦人候補者の上に投ぜらるゝこと少く、男子候補者に與へられたものが多かつた。固よりこれには種々の理由があらうが、其の最も主要なものは婦人候補者に對する婦人の嫉視であつた、とは消息通間の一致せる解釋である。

◎英國に於ける實驗によると婦人に參政權が賦與せられた結果、或る一部では下級社會の婦人が非常に政治に興味をもつやうになつたさうである無論これには指導者の考へが與つて力ある。と云ふのは何かの集會の場合、從來の如くお定りの顏觸れの職業的紳士淑女を演説者につれて來る代りに、會員中の婦人に喋らすことにして之が訓練を施したからである。

◎お隣のお神さんが喋るくらいのことなら、已れでも喋つてみせると云ふやうなことから、所謂山の神連が新聞などを注意して讀むやうになり、政治經濟社會問題などに對する理解を頗る深くしたことは非常なものだと云ふ。國民が十分賢くなつてから參政權を與へるが可いか、參政權を與へることによつて國民を賢くするのが可いかは、確に一考を要する――普選でも婦人參政權でも――

言論界

農業政策改善の要

【東朝】本年は豐作である以上、新米出廻期に至らば相場は益々下押すならんと豫期せられ、農界の一部には既に豐作を呪ふの聲が舉げられ、帝國農會は近く總會を開き米穀輸入税復活、在米買上、地租輕減を政府に要求するとのことであるが、内地米の生産は其消費を充す能はず爲に政府は農業者と共に其増收を圖つて居るのに偶々豐作を得れば之を呪ひ米價を無理に吊り上げんとするは矛盾と云はねばならぬ。斯くの如きは我國農業政策が時勢に適せざる事を遺憾なく暴露せるもので、一部の地主を保護し得たとて以て日本の農業を保護する所以ではない。今日我農界は地主對小作人の分配問題に就き革命的の爭議が行はれて居るが、夫以上更に農業政策を根本的に立直さなければならぬことを痛感する。

行政と財政の整理

【國民】現内閣の大看板たる行政財政の整理緊縮は日増に怪しくなる。第一減債基金の一部復活は理論上からは異議はないが、三十七億の公債に對し僅か二千萬圓は甚あつて無なく、羊頭狗肉である。第二減税計畫は財税計畫の一部としての減税たる以上、一定の目的を有し、一角の負擔を輕減し得るもので無ければならぬ。漫然と色々の税を少しづゝ削つたのでは、その本旨を没却し、財源の濫費である、即ち萬遍なく愛嬌を振りまく所謂一石二鳥を取るものと自讚する者もあらうが是では八方美人

東西南北

▲監獄作業規定改まる　監獄生産を多からしむる趣旨を以て司法省では監獄作業規定に改正を加へ近く全國の典獄に訓令を發する筈である。改正の要旨は作業種類を少くして同一種の製造品を多量ならしめ同時に手續様式等を簡易にすることになるらしい。

▲檻中で鹿の嫉妬喧嘩　それは去る十二日であつた。日比谷公園の牡鹿が牝鹿を突き殺してしまつた。同公園には牡鹿二頭に牝鹿一頭を一つの檻に飼つてあるが近頃交尾期に入つて角を切つてなかつた爲め牡の狂暴性が募つて忽ち嫉妬のあまり斯の始末に及んだのである。嫉妬の角とは鹿が本家本元だ。

過廢圓明園　稻葉　君山
驅馬薊丘秋色新。當年蛙火夢耶眞。故宮斷礎蘆花雪。曾照昭陽第一人。

次韻二首　西村　天骨
相對相攜霜葉新。挑燈酌酒思惘眞。十年如夢東臺月。話得今宵缺一人。
住年余住於東臺山下君山屛東ニ兄暇來訪共步東臺之月
瀟灑逍遙跡猶新。青史幾篇虧鐵眞。草木山河君見取。非常時出非常人。

榮光閣即事　稻葉　君山
雕簷畫棟影參差。不似當年太液池。殘柳敗荷何限感。榮光閣外立多時。

山海關即事　過峯直戰新戰場　同
依然形勝扼東關。決眥西南斷雁還。父老不須談陰禎。川原歷歷血痕斑。

一人十句　秋大根　宮入　番茶

△傘そらして仰ぐさも見たり雨の柿
△朝寒や電話に起きて未だ暇稍
△秋蜥蜴草に沈みし石に文字
△雨の後下りて焚火や汀の鯛
△暮る樹に揚げて鼯がし稍
△こま／＼と杭の頭の杏の花
△秋雨に大根重たく提げにけり
△醉い醒ます灯のなき緣や茶立虫
△提げもして重きを買へり秋大根
△桑の葉のばさ／＼散るよ雨ゥゥ

本紙定價　毎號一部金五錢　前金一圓十五錢▲三ケ月同三圓三十錢▲六ケ月同六圓五十錢▲一ケ年　郵税代用一割増
廣告料金　五號十六字詰一行一圓三十錢　同特別二圓六十錢▲二號八字詰同二圓六十錢▲四號十字詰同二圓
發行兼編輯人　淵谷良次郎　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長大千九番　振替京城三〇〇番

[illegible]

雄辯家養成……月刊演説雜誌出づ　青年雄辯家大歡迎

雄辯研究

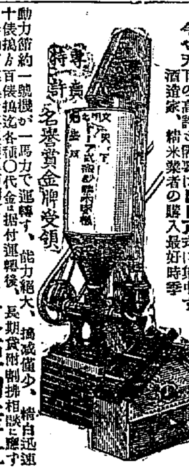
理想の雄辯雜誌
◎平素多辯り人も一度壇上に起つて一言半句も出し得ざる人多し之れ平素の修養缺けて自信のなき爲也、今や全く辯論の時代青年諸君は大に辯舌の修養に努め實力を養成さるべし。
◎本會は雄辯家養成の爲め獨學者修養の爲今回本誌を發刊。内容は時事問題、青年會、社會問題、日々の討論課題、農産業問題、勞資の問題、青年問題、處女會、各集會の席上諸君の必讀すべき大小の社會政策上の諸問題を一々引例し研究し論議資料たらしむ。
◎尚演説修練上大家の實驗談あり初心者の爲に極々の心得順序を説明し始めて登壇しても斷じて失敗なからしむ、御愛讀を乞ふ
◎雄辯研究雜誌は毎月壹回五日發行にて料金は一ヶ月卅錢六ヶ月壹圓七十錢一ヶ年參圓十錢です
◎至急左記へ御申込を乞ふ
東京赤坂丹後町　日本青年通信社雄辯部　振替東京三四九番

○○鶴龜印に御注意○○
大正十三年御壽寶　大正十三年農家暦
愈々出た何人にも明年の運命開運法御壽寶は國家の氣運は本暦に依て決せよ農作豐凶各人の運氣必要事項滿載
農家暦は明年度の氣候農家行事及諸相場等滿載
大募集　特約店　東京本郷區湯島四丁目　高島易斷總本部　神誠館
各冊共定價二十錢　送料二錢

習字（目錄送呈）
和漢御手本類は何でもあります
東京市神田區南神保町九番地（九段電車通）　精華堂法帖店

工學講習錄
電氣科・機械科・各豫科及本科一ケ年卒業・隨時入學許可
工業國民法律學校

天下に冠たるトーア式無砂精米麥機
精米に對する理想はトーア式に依て滿たされたり
絶對責任保證◎目下大々的販價提供中
今や天下の高評と需要はトーア式に集中す
酒造家、精米業者の購入最好時季
專賣特許　名譽賞金牌受領
動力節約一號機が一馬力で運轉す、能力絶大、搗減僅少、精白迅速、長期貸附制拂相談に應ず
特約店募集　大阪西區市岡町
製造元　東亞物産社



十一月號出來
活動倶樂部
○淺草を改造せよ　森富太
○脚本の研究　大泉黑石
解剖刀の下の人間岩田祐吉　丸山京太郎
○初秋の寶林より　松山神風
○日本俳優の價値　鈴山欽正
一目全國活動界總覽
○撮影所裏の裏　菊地朝彦
○帝國館女給物語
○巨星横田と闘將牧野（人物月旦）　鷗光外史
○酒井米子の半生　流浪の子
○私の觀樂觀　生胞雷遊
○絶對正確……編輯局編
○淺草今昔物語　外手町人
○俳優人氣投票第二回發表
定價一部金七十錢　振替東京四四一八一
東京下谷區上野櫻木町　活動倶樂部社

ペンでも筆でも書きよくて自ら字が上手に書ける
白倫便箋
全國紙文具店にあり　模造品に御注意　山根東光堂
株式會社小倉製紙所製品
發賣元　東京

主婦之友　十一月號　節約生活の成功號

愛讀者諸姉へ　十一月號の『主婦之友』は非常の好評を博した前號よりも更に一層充實した内容と外觀とを具へた雜誌でございます。皆樣のために作られたる最も有益にして親みの多い雜誌でございます。どうぞ他の多くの同類雜誌と御比較下さつた上で此の群を拔いた出來榮えの十一月號を早くお求めください。本號も賣切の虞がありますから。

節約生活によつて成功した主婦の實驗

生活改善の模範にして生活難の安全地帶

▲薄給の中から節約によつて今日の幸福を得る迄の苦心の經驗……（青池鶴子）
大正三年に月收僅か三十圓であつた家庭が生活難の激しい東京で住宅を新築する迄の眞劍なる節約生活振り

▲生活を改善して自分の住宅を新築した家計の實驗……（落合喜久）
一家の目的を定めてそれを貫徹させるために今までの生活を改善した實際を發表したもので家庭の好參考

◎幼兒を抱へて貧困と誘惑と戰つた若き未亡人……高崎徳子
（生活の苦みに加へて忌はしい異性からの誘惑は如何に彼女の心を悩しくせたか）

◎愛する夫を亡ひ貧の中を悩み續けた若き未亡人……荒牧政子
（結婚三年にして死別した若き未亡人が涙の中に筆をとつたもの）

◎信仰によつて成功した事業の視察記……本誌記者
（年額千六百萬圓の製品を出しつゝある大工場の主人の信仰によつて成功した今日は）

節儉の文化的考察……谷本博士
（現代に適應する國民の節儉は如何に行ふべきであるかを説き米國政府の所謂節儉の必要を述べ一般の家庭に節儉を缺くべからざる理由を説かれた博士一流の大論文）

初期肺病者の療法……原醫學博士
（我が國に於る多數の肺病患者の福音として渇仰されてゐるのは本誌に毎號發表する原博士のこの記事であります。本號は特に初期肺病患者の見逃すべからざるものです）

男女の兒を自由に得る方法……醫學博士　工藤得安
（男女は如何にして其の性が區別されるか。此の不可思議な問題を最新の科學的見地から研究したものが此の記事であります。何人にも最も興味深き問題でまた何人にも必要な知識であります。新進學者の周到なる研究の結果を何卒至急に御一讀ください。本號の特別長篇讀物であります。）

武者小路夫人への追想……藤井夏人
（新しき村の女王として知られた武者小路氏夫人房子氏の三十前の戀人たる藤井氏が十三年以前の追想を發表したもので問題の讀物です）

性的無知が生んだ女學生の悲劇……一女學教師
（北陸の某女學校に起つた驚くべき悲しき秘密事件の因果で若き女性は勿論親達や學校當事者も是非とも心得ておかねばならぬ怪事實です）

◎資本いらずに出來る上品な内職の案内
（何かの練習で誰にでも出來てしかも一文も資本を要しない婦人の仕事であります。特に奥方の内職に最適當です。）

◎上品で確實な小商賣の開業手引
（婦人にも容易に出來て上品で有利確實な今後益々有望の小商賣をおすゝめいたします。其の詳細は本號を御覽下さい。）

◎惡魔の家とは知らずに職を求めた婦人の告白
（不景氣に乘じて弱い婦人の心を惑はさうとしてゐる惡魔がゐます。求職者は餘程用心しないと彼等の罪に陷ります。）

帝展出品畫の製作畫室巡訪記
（秋帝展の人氣畫家のアトリエを巡訪して得たる作家の苦心談と製作中の實況寫眞を以て誌上を飾つたものが此の記事となりました。またこれと共に出品畫を本誌獨特の原色版口繪として發表しました。實に帝展號とでも稱すべきは『主婦之友』の十一月號でございます。早く御覽下さい。）

充實せる實用記事
▲遺言狀の效力と有效な認め方……（尾立辯護士）
▲ヴイタミンの必要と其攝取法……（三浦醫學士）
▲新聞に傳へられた産兒制限村を訪ふ……（くに子）
▲秋の空に肉眼で見える星の話……（井上四郎）
▲經濟的で住心地よい中流住宅……（本誌記者）
▲衛生的で經濟な新形子供服……（吉田壽代）
▲刺繍應用の新味ある絞染……（藤井達吉）
▲カレー飯の拵方と紅茶の入方……（タクール）
▲簡單に出來て衛生的な洗面所……（本誌記者）
▲實用方面から見た流行手輕に拔く發明品
▲簡單で美味しい惣菜料理
▲（當局鑑定）男女運命判斷
▲熱い涙の〆
▲家庭法律相談　尾立辯護士
▲家庭衛生相談　吉岡彌生
▲美容理裝相談　小口みち子
▲（卷頭評論）婦人の立場から

社交ダンス道場入り漫記（大流行の社交ダンスの道場に入門した漫畫家田中比左良氏の第一敗斷露表で得意の漫畫と漫文でダンス界の狀況を報告した實に天下一品の傑作）

小説
長篇小説　破船（久米正雄）
海外小説　嘆ける曙（三上於菟吉）
長篇小説　過ぎ行くもの（湯淺賢吉）
諧謔小説　ぐうたら道中記（佐々木邦）
長篇戲曲　親鸞（山中峯太郎）
漫畫紀行　異國膝栗毛（近藤浩一路）

定價金五十五錢（送料二錢）▲半年金三圓廿錢▲一年金六圓廿錢
東京神田表神保町　主婦之友社

五國條約批准問題
米伊兩國佛の批准を待つ

【華盛頓十四日發電】五國海軍條約は既に之を批准せり英米日三國間に於て戰時効力を發生せしめては如何と云ふ提案が發表されたる事實に顧み尤の事情が指摘されたり即ち五國海軍條約そのもの丶規定に依れば條約は五國が正式に批准交換を行ひて始めて効力を發する事となり居れり米國政府は、更め三國條約の交渉に賛成すべしとは到底信じられず蓋し之に依つて得る所は皆無なりと思はるればなり米國は佛國の批准を待つ許りにして伊太利は佛國の行動するを待つて批准の如何を決定するものと解せらる

米は二千四百の飛機を要す

【デトロイト十四日發電】航空局次長ミッチエル少將はナショナル航空會議の席上にて曰く適當の防備を講ずる爲に米國は二千四百臺の飛行機を要すべしと

白軍赤軍に壓迫さる
浦鹽政府幹部朝鮮に亡命か

【浦鹽二十五日發電】白軍は振はず赤軍はニコリスクに迫り危殆に陷りたる上りデトリクス軍は十五日早朝ラズドリの沿線に退却せるが如し浦鹽方面に對し戰線地帶命令を發布せるは之が爲めならん又浦鹽白色政府は要路職員其の他の汽船を徴發し政府の諸幹部は汽船内に移轉せる由にて慌しき態を演ずるも近きにあるが如く多分南方ウスリーを經て朝鮮に亡命するならんと觀測さる

過激派の宣傳に依る
と武器問題に就きメ氏語る

【浦鹽十四日發電】武器問題發生當時に奉天に急行したメルクロフ氏は十三日夕歸浦したるが往訪の記者に語つて曰く『奉天に行きしは日本の撤兵後國境に於ける馬賊の横行其他の問題に關し張作霖氏と諒解を求むる爲めなり又武器問題は全く過激派の宣傳に係るものなり』云々

日本徐氏武器供給計畫說

【上海十五日發電】支那紙の報ずる所に依れば日本は徐樹錚一派に對し武器の供給を計りたるが外國軍艦の監視嚴しきため輸送に困り居れりと

王總理辭表再提出

【北京十四日發電】黎總統は王内閣の辭表を突返したるが王總理は十四日重ねて辭表を提出せり

奉直再戰機運促進

【上海十五日發電】今回民黨の福建占領後奉天派との提携密接となるに及び直隸派との反目加はり吳佩孚氏は福建を攻撃すると共に公然奉派を攻撃するに至るべく既に湖北に戰鬪準備を命じ居れり此結果奉直戰の再戰を促進する事となり支那は統一に反し却つて擾亂化せんとし居れり

安徽督軍獨立宣言

【漢口十四日發電】安徽督軍張文生氏は督軍問題に憤慨し獨立を宣言せるを以て吳佩孚氏は之を討伐すべく定州の十四師を派遣の筈にして軍隊は當地を經て水路安徽に輸送すべく準備中なり

保定重要會議

【上海十四日發電】保定にては十四日から三日間戰死者の追悼會を表面の理由として保定會議を開き重要なる時局問題を協議し居れり吳佩孚、馮玉祥、曹鋭、熊炳琦等の知名の有志數多參加し席上に於て總統及内閣問題を議する筈なるが曹錕氏を總統とする王内閣維持は既に決定し單に時期問題なり尚福建問題に關しては軍艦を派遣する事となるならんと

湖北動員令

【上海十三日發電】湖北督軍蕭耀南氏は安徽の不穩に對し第四混成旅の全軍を同方面に派遣すべく動員令を發したり

福州市街戰
殘兵と占領軍

【上海十四日發電】十四日福州に於て李厚基氏の殘兵と占領軍との間に激烈なる市街戰起り戰鬪は午後九時まで繼續し病院公會堂は負傷者を以て充されるに至れり占領軍側の兵士は城内各所にて掠奪を逞しうしつゝあり

李氏武裝解除

【福州十四日發電】馬尾に逃れた李厚基は武裝を解除されたるが北兵の脅迫を恐れて同地碇泊中の軍艦(艦名不明)に移されたり

孫傳芳氏北上

【漢口十四日發電】孫傳芳氏は先月來吳佩孚氏の電招を受けしも四川問題を理由とし延期しゐたるが十三日來漢し十四日北上の筈

薩氏臨時省長に就任

【東京電報】薩鎭冰氏は臨時省長に推され此の危急なる時局に對し極力盡すべしと聲明せり

無線電信として中尉一名少尉一名下士二名兵卒八名を派遣する筈なり

滿鐵社長後任何人
和田石塚兒玉三氏

【東京電報】滿鐵社長候補につきては取り急ぎ任命されるらしく候補は十數名の多きに上り居るもの丶如く和田豐治、石塚英藏、兒玉秀雄氏の諸氏可能性を有し居れりと

中村公使不滿

【アテノス、アイレス十一日發電】亞爾然丁駐剳日本公使中村巍氏は内田外相と或問題にて意見衝突せるを以て本年中に歸朝に決定せり氏の辭任は注目に値すべしと。

立花浦鹽軍司令官本月歸還

【東京電報】立花浦鹽派遣軍司令官は本月中に内地に歸還十一月上旬入京參内攝政殿下に拜謁仰付けられ軍情を奏上する筈尚同司令官は赴任以來別段變化なく殊勲と云ふ程の事もなかりしが多分行賞に止まるならんと

高等專門昇格聯盟運動

【東京電報】東京、廣島兩高師東京大阪兩高工及び神戸高商の五校は昇格運動遂行の都合上互に聯盟を作り必要を感じ近く各校代表上京し夫々相談の上今後は共同的に運動を開始し創立初志の貫徹を圖る事に努むると云ふ議あり

豐原守備隊增援

【東京電報】尼港引揚げの仙臺第四聯隊第一大隊本部第四中隊より豐原守備隊へ增派されたる宮内大隊長以下將校九下士以下百四十三名計百五十二名の一隊は十月五日大泊に入港の勝浦丸で著島六日夜豐原守備隊に到著せり尚此一隊の外中旬には更に

兒玉次官重態

【東京電報】陸軍次官兒玉惣次郎中將は病氣重態となれり

大井馬城逝く

【東京電報】馬城將軍の名を以て著聞したる當年の自由黨一方の旗頭大井憲太郎氏は豫て病臥中の處十五日午前十時牛込の自宅に於て逝去せり

奉天着の武器中には
チ軍の物や浦鹽保管中の物はない
町野大佐浦鹽行は同問題に無關係
奉天特務機關長 貴志少將談

武器問題渦中の重要人物と見做され居る奉天特務機關長貴志少將は昨朝一服の姿にて十三日夕下關に現れ特急列車にて東上せり車を通ずれば『今回は娘の結婚式を擧ぐる爲め休暇を貰つて郷里和歌山に歸るのだ』と冒頭し武器問題に關しては努めて話を外らし居たるが結局左の如き談話を試みたり『奉天に到著した武器に關しては職務上

私自身調査を遂げ既に陸軍省に報告してある最近奉天には少量の軍需品が度々輸送されて居るが一時に大量の到著を見たのは十月二日豐國式小銃四百挺七サンチ七ミリ砲彈五千發手榴彈五萬五千發飛行機一臺價格一百二十萬圓で夫れ以外には傳へらるゝ如く大量の軍需品の到著した事はない今日まで到著した武器はポクラニチャナ附近から張作霖氏の部下張宗昌氏の手許から送されたもので張宗昌氏は自身直接購入に奔走して手に入れたもので其間白川友一一派の日本人や軍人の關係せるものは一名もなく

又該武器中には 紛失したチエック軍のものや浦鹽保管中のものと同一の物は一個もない事を言明して置く張宗昌氏は奉天軍隊一の驍將でチドリックス、メルクロフ等とも親交あり此の方面の手を經て武器を購入する事は敢て不可能の事ではない購入した武器に關しては露國の某中將以下二十名の專門家及び佛伊兩國の技師三名を奉天に招聘し目下頻りに訓練中である哈爾賓方面からは米國製の軍需品が輸送されて居るが其他にも佛伊兩國のものもあり大局より見て各國共武器問題には關係して居るので日本のみが之れに關係して居るのではない

張作霖氏が武器購入に努力して居る事は此の機會を狙ふ一部日本商人のある事は事實であるが張作霖氏は今後共日本商人等の手を經ず購入し得るであらう同氏は今尚武器購入費として二三千萬圓を用意して居る町野大佐が浦鹽に行つたのは事實だが武器問題には何等關係なく恰も同問題の中心人物の如く噂されて居たから大佐は浦鹽滯在を一日にして歸任したやうな始末である』云々(下關)

米價前途と籾處分奈何 (四)
強弱兩極端に走るは禁物
政府も市價の維持には相當努力
籾は値頃に注意し平均賣が肝要
澤村鈴木商店支配人談

米價は政府の物價調節と七千萬石の呼聲にて買氣沮喪し大正九年十二月以來の新安値に暴落したが第一回

收穫豫想は 六千二百六十三萬石で呼聲より約七百萬石の減收となつたので其の期待外れと買方の踏み退きに依つて茲二十日間に底値から二百丁方の大反撥を見た、今後の米價は何うかと云ふに米の實收高と財界の變遷如何に依つて影響を及ぼすだらうから無論油斷は出來ぬが今後の需給關係に就き當支店で調べて見ると今年の實收高は尤も成熟の良好なる山形、三重、島根の各縣と最も不作なる、山口、佐賀各縣を對比參照すると總計六千三百二十萬石見當

百三十萬石 政府持越米 内外米五 鮮臺繰越米

が實收に近いものと假定する、ソコデ今後の供給額を計算すると十月末の鮮臺米移入推定二百五十萬石、之に農商務省發表の第一回豫想六千二百六十三萬石を加算すると供給總額は七千二百二十八萬石となるが此の供給に對する需要は昨年度と同樣とすれば六千四百萬石であつて差引來年度端境期に於ける持越米は八百二十八萬石となる譯だ、政府は端境期に於て六百萬石以上の剩餘米を繰越す見込がつけば來年度に於て或數量の買上を計畫する筈であり又外米輸入關税の復活も近く實現するらしいから内地米の市價維持には

相當努力の 跡がある事と思ふが一方政府の手持米の内大正七八年度の古米は到底來年の梅雨季を過ぎ迄保存は出來ぬので今後の米價は政府の手持米の處分及び新規買上方針の如何に依つて或は多少の波瀾が生ずるかも知れぬ、殊に財界の趨勢は戰前と異り世界的不安状態に陷つて居る際だから需給關係以外に四圍の狀勢を充分考慮した上籾は値頃に注意して成るべく平均賣りにするがよいと思ふ、無論強弱兩極端に走る事は禁物である。

大阪府内務部長 小幡豐治
任群馬縣知事
任大阪府知事 添田敬一郎

德島知事異動なし

【東京至急報】前記地方長官免官又は休職者九名中に德島縣知事川越壯介氏を擧げたるも免官又は休職は誤傳にて八名にて川越氏は異動せずと

柴田局長の後任は
長野山梨縣知事か

【東京電報】山梨縣知事長野幹氏は柴田總督府學務局長の後を襲ひ同局長就任に内定せり

柴田學務局長曰く
『其んな噂さが有りますかね』
御本人の私には何んの通知もない イヤ人事は當にはなりません

別項東電の如く知事に榮轉の噂ある總督府柴田學務局長を訪へば氏は下の如く語る『其麼噂がありますかね御本人の私には未だ何等の通知もないので一向何が何やら判りませんが一體何處に噂されて居るのですか……何？京都府か長崎縣か廣島縣か……いや夫れは怎うも可笑しいですね二縣にも三縣にも亘つて居る所が甚だ怪しいものですハヽ……撮ら私が來てから早や三年二ケ月になります總督閣下と一緒に南大門で爆彈のお見舞を受けた一人ですからね……いや全く其麼噂は當になるもんぢやありません、私が此方に來る前でした、宮崎縣に行くと噂されて大阪每日などより既に發表されたものでした、殆ど決定と云ふ間際になつて突然縣に行かぬかと云ふ電報を受けましたが鎖國は止しました、そして暫らくして朝鮮に來たんですが實際人事の問題は當にならぬものです内地の知事級には私などの先輩が未だ三十名位も居ますから其の電報は怪しいものだと私は思ひます』云々

土木建築協會總會

朝鮮土木建築協會第三回秋季總會は十五日午後一時より朝鮮ホテル内に於て開會出席者七十三名にして荒井會長より大要左の如き會務報告あり次いで會計報告あり一般會員の承認を求め其れより理事二名の補缺選擧を行ひたるに福井氏當選し福井氏は技師長に決定す之れにて總會を終り大倉組京城出張所主任松藤氏の朝鮮經濟狀況講話あり總會に於て決定せる同協會社團法人組織以前の會長副會長特別評議員七十四名に感謝狀及銀製コップ一個を贈呈し三時より一旦休憩し同四時より講演會を開き賀田直治氏の朝鮮經濟、總督府技師本間孝義氏の歐米に於ける水道、千葉事務官の歐米視察談等あり七時終了後懇親會並に關係官民數十名の招待宴を開きデザートコースに入るや荒井會長挨拶納副總裁の謝辭あり食後餘興ありて盛會裡に同十時半散會せり

總監一行間島に入る
總監の椅子籠を先頭とし六臺の馬車に分乘して

朝鮮軍司令官に轉補の說ある―由比光衛大將

【間島特電】有吉政務總監一行は豫定の如く十四日午後六時上三峯に到着地官民有志及び鈴木龍井村總領事代理末松警視日本人居留民會長安東貞元氏等約五十名の出迎へを受け驛前中央旅館に投ぜり此の日雲氣頗る加はる一行は十五日朝七時過ぎ上三峯に分乘上三峯を出發し、日支國境なる圖們江に依り約十丁の地點にある豆滿江岸に渡り六臺の馬車に分乘騎馬にて對岸に渡り東道をなし椅子籠に搭乘せる總監を先頭に北方局子街を通過し途中南陽坪なる領事館分館警察駐在所に到着鈴木總領事外内鮮官民數百名の騷々しき出迎へを受直に鈴木總領事末松警視等の東道にて官衙學校病院銀行會社等を歷訪夕刻間島旅館に入り夫れより一行中政務總監を始め高等官以上の人々は鈴木總領事主催の領事館官邸に於ける晩餐會に臨み夜九時頃散會せり一行は十六日朝九時官民多數の見送りを受け龍井村同總監の椅子籠を先頭として六臺の馬車に分乘上三峯に向け出發せり此日天氣晴朗無比小春日の如し

總督出發

齋藤總督は明年度朝鮮豫算並に重要政務に關し中央政府と打合せ旁々二十二日執行の攝政宮守正王太郎氏の結婚式參列の爲め十六日午前十時南大門驛發守屋參事官を隨へ東上せり因に總督は途中慶州に立寄り十八日釜山發東上すべしと

學務局長後任

【東京電報】十六日地方長官更迭に伴ひ山中熊本縣知事及守屋秘書官兩氏中より朝鮮總督府學務局長に任命さるべし

單に朝鮮の事情を視察に
同光會幹部入城

同光會朝鮮視察團一行は十五日夜入城

此上の豫算削減は
政務運用に支障を來さん
大藏省の削減云々は未定
和田財務局長談

明年度總督府豫算に關し大藏省に於て更に大削減を行ふに決定したるが如く傳ふるものあるが右に就き和田財務局長は語る『明年度總督府豫算案は既に拓殖局を通過し目下大藏省に廻送され居るは事實なるも大藏省に於ては本豫算査定等の關係上單に朝鮮の分のみと言はず關東州、臺灣、樺太等の特別會計に屬する

審議査定は 未だ一も行はれ居らず殊に總督府豫算の審議査定は來る二十日頃より開始さる可き都合となり居るを以て同日までに東上し大藏省より通知に接し居るを以て十七八日頃出發東上する考へなり從つて大藏省に於て總督府豫算に對する削減等を云爲すべき時期に非ずして目下大藏省に於ては左樣の關係に迄到らず左樣の關係にあるを以て愈々大藏省に於ける

總督府豫算 に對する省議の決定を見るは如何に早くも十月末か或は十一月初旬となるべく觀測し居る次第なり尤も省議に於て決定するも總督府にて之に承服せざる場合に於ては更に閣議を要する都合となり居れり過般自分が豫算に關して東上したるは豫算に就き大藏省其他の關係に對し要求豫算の

諒解を求め置きたるに過ぎず如上の道程にあるを以て大藏省に於て原案の儘承認するや或は幾分削減を爲して來るやは目下の處を一切不明なりと雖今回の削減は從前と如く數字的に語るべき程度に達し居らざるは前述の如くなるも之を削減餘儀なくさるゝに至るとするも前以て發表せずして口頭にて交渉することゝなり居れり今茲に明年度總督府豫算に關しては數字的に語るべき程度に達し居らざるは前述の如くなる

緊縮方針に則り豫算の編成に於て行政整理を斷行するに至りたる結果總豫算額の上に於て本年度總豫算額一億五千七百餘萬圓より約一割の減額となり居るも

約六百萬圓 を擠出したるが如く報ぜられ居るが之は本年度豫算の遞減すべきもの又は新規事業の爲め殆ど事業は繰延となり或は無き所なるべし斯くの如く豫算の緊縮を計上したり一體今日迄の總督府豫算に於ては本年度と殆ど同一分量の事業に於て想望さるゝやも知らざるが其實行は緊縮に緊縮を重ね朝鮮統治上如何にしても必要缺く可からざるものゝみを計上し居れるを以て之以上緊縮するに於ては或は

政務運用上 にも支障を招來すべき虞れあり從つて中央政府よりの補給金に對しても本年度同樣一千五百六十萬圓を要求し之が認容を求むるに至りたる次第なり尤も右補給金中五百六十萬圓は本年度に打切りのこととなり居れるを以て新豫算に於ては該金額丈けは新に增加要求となり居れる譯なり又官營事業民間拂下に關しても印刷所、營林廠、水原の

模範場其他 を傳へられつゝあるが如きも決して左樣に大袈裟なるものにあらず自星きものは單に一ケ所位に止まらん何れにしても中央政府に於て要求豫算の全部認容されんことを心願してやまず』云々

天長節祝日打合

十六日午後二時より總督府第一會議室に於て天長節祝日準備につき打合をなしたり

朝鮮軍司令官更迭 内定
陸軍大將の異動に伴ひ

【東京電報】近く行はるゝ陸軍大將の異動左の如く内定せり

教育總監兼軍事參議官 秋山好古
補軍事參議官
朝鮮軍司令官 大庭二郎
補教育總監
青島軍司令官 由比光衛
補朝鮮軍司令官
薩哈嗹軍司令官 立花小一郎
補軍事參議官

右は青島薩哈嗹兩派遣軍の撤兵完了と共に發表さるべし

更迭說は今の處疑はしい

大庭軍司令官の教育總監說に對して軍司令部側にては曰く『青島軍も此十二月中に引揚ぐる事となつて居るが後任が由比大將とは一寸受取られぬ假りに更迭があつても今直に引揚前に青島軍司令官を更迭させる事はあるまい、實現するとしても尚二三ケ月先きではなからうか而し大將も十七日北鮮から歸任するので留守中でもあるしそんな氣配もない』

地方長官大異動
十六日發表さる

【東京至急報】十六日正午零時發表左の通り地方官更迭一部發表あり

兵庫縣内務部長 本間俊雄
任高知縣知事
國務院第一部長 牛塚虎太郎
任岩手縣知事
愛知縣内務部長 成毛基雄
任奈良縣知事
内務監察官 山岡國利
任山形縣知事
熊本縣知事 中山佐之助
任警保局長
大阪府知事 池松時和
任京都府知事
三重縣知事 山脇春樹
任栃木縣知事
長野縣知事 岡田忠彦
任廣島縣知事
石川縣知事 澤田牛麿
任長野縣知事
高知縣知事 阿部龜彦
任熊本縣知事
愛媛縣警務部長 縣忍
任福島縣知事
東京府内務部長 大海原重義
任山梨縣知事

柴田局長轉任

【東京電報】十六日左の通り發表ありたり

朝鮮總督府學務局長 柴田善三郎
任三重縣知事

生絲好調
入超緩和か

下半期に於ける我對外貿易は生絲の輸出旺盛に依り好勢を呈しつゝある近來數年間に於ける生絲輸出高を上下兩半期に分つて比較すると本年の上半期は一つのレコードを作つてゐる

年次	上期(俵)	下期(俵)
大正七年	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	……

即ち本年上半期の輸出數量は十四萬三千俵で之れを前年同期に比すれば四萬三千俵を増加して居る又價格から云ふと前年同期に比し一億一千萬

關釜海底線復舊

本年二月より故障中なりし關釜間海底電線の障害個所は遞信省海底修理船冲繩丸に依り修理中のところ十四日全部復舊したるが今後内鮮間の電報は速達を見るに至るべしと

(某當業者談)

圓の增加で生絲年間上半期に於て本年の如く巨額に上つた事は無い、惟ふに我生絲輸出が斯くの如く増進したのは歐米に於ける生絲消費が昨九年中の極端なる節約から漸次常態に復して其の需要を増加したのと歐洲に於ける需要も漸次回復に向へるためである、本年の我外國貿易は一月以來逆調で輸入超過が三四月頃までは最も著しかつたが其後狀勢が幾分宛良好となつたので若し米國の需要が引續き良好であつたならば下半期に於ける生絲輸出高は當然上半期よりも多く本年の輸入超過は之に依りて大いに緩和せらるゝであらう

辭令

朝鮮總督府秘書官 中村寅之助
朝鮮總督府事務官 牛井清
公立學校職員恩給審査委員を命ず
朝鮮總督府秘書官 守屋榮夫
公立學校職員恩給審査委員を免ず
朝鮮總督府事務官 牛井清
小學校及普通學校教員試驗委員を命ず
朝鮮總督府事務官 松村松盛
小學校及普通學校教員試驗委員を免ず
朝鮮總督府事務官 牛井清
在外指定學校職員恩給審査委員を命ず
朝鮮總督府秘書官 守屋榮夫
在外指定學校職員恩給審査委員を免ず
(以上十月三日付)
朝鮮總督府秘書官 中村寅之助
朝鮮總督府事務官 牛井清
(各通) 同 安武直夫
同 佐々木忠右衞門
朝鮮情報委員會委員を命ず
朝鮮總督府秘書官 守屋榮夫
朝鮮情報委員會委員を免ず
朝鮮總督府檢事 草場林五郎
同 判事 小川悌
(各通) 同 事務官 笠井健太郎
朝鮮總督府司法官試補實務試驗委員を免ず
朝鮮總督府檢事 岡本至德
同 判事 横田俊夫
朝鮮總督府司法官試補實務試驗委員を命ず
朝鮮總督府事務官 笠井健太郎
朝鮮總督府判事特別任用考試銓衡委員を免ず
(以上十月十四日付)

津南水利組合成立

京畿道長湍郡津南面亘谷里、石串里地内に本月十三日水利組合成立し津南水利組合と稱せりと

吏員養成所始業式

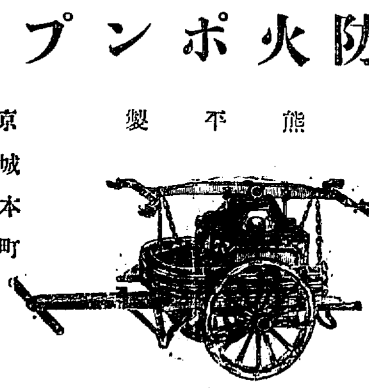
遞信局が遞信從事員養成の爲め本年度新設せる遞信吏員養成所附設科はいよいよ授業を開始すべく十六日始業式を擧行せるが入學者十九名中には特に地方郵便局に在り遞信事務の中堅として勤務せる判任官も數名あり

人事消息

▲西崎鶴太郎氏(鎭南浦實業家) 十六日朝入城朝鮮旅館へ
▲同光會朝鮮視察團副團長一博士及荒川五郎代議士 十五日夜入城朝鮮ホテルへ
▲塚司代議士 十六日朝入城同上
▲二宮克宣氏(二宮婦人病院長) 七月京城出發福岡在住中の處十七日門司出港の鹽訪丸にて渡鮮の豫定
▲土岐僙氏(朝鮮興業會社監督) 十五日入城朝鮮ホテルへ投宿十七日賀州へ出張十八日再び入城朝鮮ホテルへ投宿の筈
▲天日常次郎氏(京信社長) 内地旅行中の處十六日夜歸城の筈
▲藤井寛太郎氏(不二興業專務) 鈴原へ出張中の處十六日歸城

定例休刊

十八日は神嘗祭の翌日に付休刊

防火ポンプ
熊平製
火災季節來!!!
ポンプ消火器 說明書進呈

京城本町
株式會社 熊平商店

日立モートル
京城特約店
京城府南大門通賀長三三〇九 富田商會
博多上呉服町 日立製作所九州販賣所

拜啓陳者弊店儀原久個人經營中不一方御贔屓に預り難有奉謝候今回營業發展の爲め株式組織に變更仕り候に付ては倍舊御引立に預り度御願申上候 敬具
大正十一年十月一日
東京市神田區雉子町卅一番地
元 原久洋服店
店主 原ヒサ
株式會社原久洋服店
資本金參拾萬圓 全額拂込濟
取締役社長 原萬四郎
取締役 原ヒサ
同 入澤啓夫
追而當初資本金百萬圓とし内參拾萬圓拂込の計畫なりしも創立總會にて金參拾萬圓全額拂込のことに變更相成候に付申添候

急告 愛用者に
テルミー導子

東京醫學電氣株式會社
ラヂオテルミー 導子 發賣元

メリヤス
相場は名古屋が一番安い
製造 卸問屋 福井商店
名古屋市西區江川

專賣特許既願
内務省衞生試驗所(無害證明)
(各地熱狂的賞讃)

一火にアラズ 一電氣にアラズ
一湯でナシ 一水でナシ
一火災の憂絶對になし
一溫度二百度 内外
◎特約店募集
三共商會
名古屋市中區御器所町

馬山の生活改善宣傳
府廳から家庭の婦人へ

【馬山】物價引下、消費節約並に生活改善は目下の重要問題で時代の要求である各地に於ては既に案に是が宣傳をなし所に依りては最早其實行期に入つて居る處所もあるに拘らず我馬山に於ては食料品及料理の値段が物價引下の聲明をしたが實際に於て物價の低落を見たるもの甚だ少く殊に價額の高きことは全鮮に於ても他に多く其の比を見ないで依然として生活上の不安を感じつゝあるが現在馬山の經濟界は南朝鮮鐵道の開設に依り經濟生活者多數を占むるので比較的打撃を蒙ることが遲れたけれども之は早晩來るべき問題で殊に此の問題に就ては婦人の覺醒に俟つもの多々あるので馬山府では左記事項を各家庭に宣傳する樣にした

一、生活を規律的にし簡易質素を旨とすること
二、衣服は流行に走らず質素と衛生と活動を本位として調製すること
三、洋服は實用的既製品を使用すること
四、朝鮮服は色物を使用すること
五、食物は安價にし滋養に富むものを擇ぶこと
六、家屋は外見の構へよりも通風採光等衛生を主眼とし常住の室を主として客間を從として虚飾を避け實用を本位とすること
家具は堅牢を主とし調度品は質素を旨とすること
七、家計簿を備付け經費の收支を明にすること
八、禁酒禁煙すること
全廢し得ざる向は努めて節酒節煙すること
九、形式の贈答品並送迎及宴會等を廢止すること
冠婚葬祭の冗費、迷信に基く諸費を廢止すること
一〇、秤を備へ付け日用品購入毎に其の量目を檢すること
一一、居買をせずして成るべく現金出買をなすこと
一二、商人側にありては店賃、現金値段を定め之れを表示し掛賃と配達賃とは別に之を區分すること
配達品に對しては其目を表示すること
一三、衣服其の他調度品等は總て實用を旨とし流行に走らざること
一四、化粧は適度を期すること
一五、家庭に於て適當なる副業を選擇し餘力を空費せざること
一六、消費節約、生活改善、貯蓄等に就き町內申合せをなすこと
一七、毎月一日十五日を節約デーと定め當日に日用品の消費を手控へ日用品以外の消費は絶對にせぬこと
と宴會開催は差控ゆること

慶南 釀造品評受賞者
表彰された杜氏三名も賞狀授與

【釜山】慶尚南道第四回釀造品評會は既報の通り去る十一日より釜山商業會議所樓上に於て開催されたる同會は十五日終了せるを以て當日午後二時より同所三階にて褒賞授與式を開かれたるが松井大邱府尹、寺島馬山府尹等の列席あり定刻に至り飛鳥部長開會を宣し次いで審査長清水稅務技師審査報告あり會長澤田知事入賞者四十四名に對し褒賞を授與し引續き當日表彰せられたる杜氏三名に對し賞狀を授與し次で會長の告辭諸來賓松井大邱府尹外數名及協贊會長の祝辭受賞者總代原田竹次郎氏の答辭あり三時半閉會し夫より入賞酒の聞酒會ありて四時散會せるが受賞者及び表彰されたる杜氏は左の如し

受賞者

▲名譽賞　清酒富久鶴正宗入號馬山永武福次郎
▲壹等賞　清酒堀泉ロ號釜山原田竹次郎、清酒井筒平正宗イ號馬山平井寛絲、醤油老松印同福井烙次郎
▲優等相當　清酒堀泉イ號釜山原田竹次郎、同富久鶴正宗イ號馬山永武福次郎
▲壹等賞　清酒鶴林入號馬山西田木惣市、同大典正宗同石橋市太郎、同西山正宗二號釜山西山德三郎、同松泉イ號馬山松井糊太郎、清酒松ノ友馬山三好彌三郎、燒酎葉桐ロ號釜山坂東松次郎、醤油龜甲山印ロ號同山根太吉、同山木印一號同山本韻之助、味噌丸叶印同阿比留貞助
▲貳等相當　清酒堀泉八號釜山原田竹次郎、同井筒平正宗ロ號馬山平井寛絲、同堀泉二號釜山原田竹次郎、同井筒平正宗二號馬山平井寛絲、清酒梅林イ號馬山西田木惣市、同西山正宗イ號釜山西山德三郎
▲貳等賞　清酒花盛馬山東久男、同チエリー正宗八號釜山山內莊平、清酒金鶴イ號馬山定金由喜太、同勉强正宗釜山丸金酒造株式會社、同謙正宗ロ號馬山五反田富太郎、同丹頂イ號同岡田玉吉、味淋不老釜山古川釀造所、人參酒釜山堤良之、醤油金增印イ號同福田恒、同櫻鉾印馬山高本辰三、同丸俊印釜山吉井省治、味噌山太印同山根太吉、味噌愛撫印釜山水野巖
▲參等賞　清酒鶴正宗統營御崎只一、同佐藤賀イ號釜山竹鶴糊一、同ヒメ正宗蔚山合田熊夫、清酒彌生イ號馬山遠藤豐吉、同向陽ハ號釜山福田恒、同總督ロ號馬山井手植次郎、同長尾正宗ロ號晋州長尾長之助、同玉櫻釜山上田勘兵衛、味淋菊桐釜山磯重松次郎、ヒシ印葡萄酒同高橋忠市、國賀印人參葡萄酒同田原亜二、醤油丸石印密陽黒川亀治、同丸弓印同山八木恒吉、醤油炭盛印イ號釜山水野巖、同山茂印同伊藤茂一郎、味噌同角氷金助、同丸俊印同吉井省治

表彰されたる杜氏は左の如し

釜山府西山德三郎酒造杜氏、原田長次郎△釜山府山本韻之助醤油杜氏、波多直吉△馬山府石橋市太郎酒造杜氏、山下萬藏

南商業學校 御眞影拜戴式

【仁川】仁川公立南商業學校に對し御眞影下附せられ十四日仁川府宮坂內務課長桐原組合書記は赤羽教頭と共に京城府に出頭御眞影を拜戴し午後三時廿五分仁川驛に到着せり驛頭には同校生徒整列し小田仁川驛長の先導にて井上學務主任捧持して車に入り仁川府廳に入り樓上貴賓室に安置し茲にて奉迎の式を行ひ更に赤羽教頭捧持して再び車に入り四時三十分南商業校へ到着直に同校講堂に於て拜戴式を行へり

新義州の標準物價と賃金

【新義州】新義州の物價調節問題は着々進行して一般に一割乃至二割の引下げに就て既に協議纏まり今や實行に取り掛りつゝあるが新義州に於ても最近稍標準に近き物價の調査をなし近く之が實施を見るに至るべしと云ふが今其の標準物價調査に就て主なるものを記せば左の如し

▲日用品價格表（現在）

白米	一斗	三、六〇圓
大豆	同	一、四〇
小豆	同	一、六〇
朝鮮燒酎	同	二三、〇〇
濁酒	同	四、〇〇
札幌ビール	一本	五〇
キリン	同	五〇
味噌內地白	百匁	九
同　赤	同	九
牛肉ロース	同	三五
鷄肉	同	五五
豚肉	同	三〇
牛蒡	同	三
里芋	同	六
甘藷	同	五
馬鈴薯	同	四
玉葱	同	八
葱	同	四

▲賃金表

	內地人	朝鮮人	支那人
大工	三、五〇圓	二、〇〇圓	一、五〇圓
左官	三、五〇	一、〇〇	三、〇〇
石工	…	一、五〇	三、〇〇
煉瓦葺	…	一、五〇	三、〇〇
洋服裁縫	四、〇〇	二、五〇	三、〇〇

物價引下協議

【光州】全南靈光郡では此の程內鮮人三十一名を召集して物價引下げに關する協議會を開いたが晝迄の價額を一割五分乃至二割の安値にし新米一升二十五錢古米一升三十二錢として來る十月一日から實行する筈

新義州 貯金宣傳と成績

【新義州】新義州郵便局に於ける貯金デー第一日の模樣を聞くに當日は宣傳方法よろしきを得た爲め定額貯金者の外新規預金者窓口に押掛け特に設けた臨時取扱ひ口に合して三百六十七口あつた此の外新しい試みである移動預金隊の方も二百二十口と云ふ素晴らしい好成績を上げた

沙里院

沙里院郵便局に於ける貯金宣傳により十四日の成績を聞くに新規貯金人員數七十六在來貯金人員數百九十二合計二百六十八口に達して金高二百十圓四錢なるが右は主に期日前局員に於いて家庭訪問勸誘せし結果とも見らるべき小口貯金なりと

仁商校落成式

【仁川】既報の通り十五日仁川公立商業學校では校舍新築落成式に兼ねて成績品展覽會を開催したが當日は午前十時に擧式伊藤校長の式辭に次いで君が代齊唱勅語捧讀職員學生工藤京畿道知事告辭來賓祝辭校長の答辭ありて式を終り別室で茶菓の饗應があつた來賓の主なる人々は工藤知事、西田視學官吾孫子法院長、吉田仁川商議會頭其の他知名の士二百餘名に達した因に同校卒業生は同日午後二時から同窓會を催ふしたが同窓生一同から落成式記念として大鏡及大時計を寄贈し十周年以上勤續の伊藤校長茂田教諭、犬飼教諭の肖像を示した十周年記念繪葉書を發行して關係者に分配した

電話も架設 監督も置いた
平壤火葬場改善さる

【平壤】平壤のチブス發生以來日々十名以上の死者を出すを以て現在五個の竈に火葬し切れず平壤府にては三個の竈を增設したる事は既記の通りであるが猶遺族にも滿足を與へ萬遺漏無からしむべく電話をも架設し內地人監督をも置き全然改善した、今後夜晝の火葬場待合室で通夜する人も無くなり不平の聲は消えるであらう

林業功勞者表彰式

【光州】全南潭陽郡では去る十一日午後二時から林業功勞者の表彰式を擧行した式の順序として郡守より開會の辭あり同郡勸業課長の事業報告表彰狀の授與ありて郡守白興基氏は起つて式辭を朗讀し來賓たる原田全南理事官大田警察署長佐藤金融組合理事等の祝辭あり終つて山田小太郎氏の受賞者總代としての答辭ありて閉會を告げたが岩崎全南道技師は林業に關する有益な講演を爲して非常なる感動を與へたが同夜は林業の活動寫眞を撮影して深く林野の必要なる事を知らしめた受賞者中の金時計を受けたる人は潭陽郡紙砧里の山田小太郎氏大國面組合長宋瀅鎬氏大田面理事李熙烈の三氏である

平壤の水道には
チブス菌は絶對に無い
安神して使用あれと
水質試驗室の渡邊技師は語る

【平壤】平壤のチブスは初發以來十三日までの患者八百六十七名中全治百七十一名死亡百二十二名にて今猶日々約二十名の新患の發生を見る。其の病源の系統は最初より不明にて未だ傳染の原因の調査探究せられざるは遺憾である。一部市民中には或は水道に病菌が居ないかとの疑惑を抱き甚だ心配の如きはチブス豫防實施のビラに注意喚起してゐる、果して水道に病菌があるとすれば由々敷重大問題である。右に就き平壤水道水質試驗室技師渡邊氏を訪ね其の意見を叩くと

疑惑を持つ

てゐる人があると云ふ事を聞きましたが實に迷惑なる次第で水の水質試驗擔任者として私は『絶對にゐない』と云ふ事を斷言します。先づ責任ある言として御聞き下さい―と氏は眉を昂げて語る―嚴重なる濾過裝置で濾した水には源水の細菌は殆ど全部除去されてゐる、殊に客月來大同江の河水は降雨の爲め、久しく濁つて細菌も多數であつたが、河の下層にある取水口より取る水道の源水は例年になく綺麗な水で細菌數も非常に少いのである。從つて近來は濾された水も

益々善良に

なつてゐる次第である。元來水道の水質の如何は衛生上市民と直接の關係があるので昨今の樣な傳染病流行時は特に細心注意して嚴密なる檢査の上送水してゐる。平時にあつても水中の浮游物を沈澱さす所の沈澱池或は其の水を濾す所の濾過池などの各池の掃除前後は一々水質の狀態を試驗し市內數ヶ所から各々水を採取し檢査して居る。又源水が降雨の爲め汚濁される場合は其の程度に應じて藥物即ち硫酸礬土を使用して沈澱を速ませる又水が濁つてなくとも水源地の上流とか附近に

傳染病流行

がある時はこの藥を使用して成る可く細菌を沈まかして水面三尺の一定の水質の良い水を更に濾過して配水するのである。而して其の藥は水質に變化ないやうに源水の水質を檢査し其の分量を定めて使用する。使用する硫酸礬土は水と混じつて水に溶けない所の硫酸カルシウムと水酸化礬土になつて池の底に沈降するから市內に行く水には決して藥が無い。斯樣に水源地で濁つても行く水は完全に濾した水であるが常に水質上の監督は日夜怠つてゐないのである。所が市內の或所によると

水が濁る事

があるが多くは空氣の氣泡であるから暫く經つと清透となる又實際に水が濁る事があるが之は主に斷水期に濾過する、此の濁りは水源の關係で導水管の內壁の…から來るもので臨時通水すると回復する。又導水管の末端で水の使用量が少い所では管內の水の停滯時間が長いため間々濁る事があるが之は放水すれば直ぐなほるから水道係に電話で知らせて頂きたい、從々水源地のポンプ擴張工事も完成しましたから時間制限を解く事になつて時節柄安心して使用して貰ひ度い、然し共用栓は病菌の附着する懼れがあるから當分生水の飲用はしない方が宜しい、云々

第三回讀者慰安巡回活動寫眞

十七日　午後七時より　元山　元山劇場
十八日　午後七時より　咸興　眞砂座
十九日　午後七時より　鐵原　公立普通學校

到る處で催さる、
麗かな秋の運動會
大田―仁川―元山―水原―開城―新義州

大田 尋高大運動會

【大田】大田尋常高等小學校秋季大運動會は十五日午前八時三十分より本社大田支局運動場に於て擧行した、觀衆無慮三千、定刻八百餘名の生徒は會場の中央に整列花田校長より開會を宣し、生徒の君が代三唱あり、萬歲が終つて合同體操より順次競技あり、競技は場の內外を壓し非常な盛況であつた、斯て午後三時半全校男子の綱引きに次いで整理運動で豫定の競技は終了した、花田校長の講評があつて優勝旗は赤軍に授與され全校生徒の校歌があり、帝國の萬歲、學校の萬歲、運動會の萬歲があつて閉會した、本社寄贈のメダルは來賓木村氏三百ヤード競爭に於て東拓の角南安子、小學校の男子部原芳男女子部藤ロツル子の四名に授與された

仁川聯合運動會

【仁川】仁川の一名物として市民が多大の期待を繫ぐ鮮小學校聯合運動會は十五日の秋晴れの絶好な日和に山根町公設運動場に催された、して市民は此の日を迎ふるに恰好の觀覽席を占有して運動場の周圍は幾重にも綴らされて寸分の隙間もない盛況、父兄は勿論の事、一般市民も此の日を待へて運動場に押し掛くるので其の數無慮一萬と註さる、此の中に午前八時開會の式が濟むと直に運動競技は開始され何れも活氣に充ち優美に各種のプログラムが進められたが別て幼稚園の可愛らしいダンスは觀衆に淚ぐましい感動を與へ、其徒步競爭は滿場の喝采を呼ぶと云ふ有樣、競技番組八十組午前午後に通じて些の滯りなく午後六時終了した工藤京畿道知事も時に臨場して午後の競技に興じたので兩校當事者に生徒も光榮を感じて一層のベストを盡した。

元山の大運動會

【元山】在校一千二百の兒童は勿論其の父兄から指折り數へて待たれて居た元山年中行事の一なる元山尋常高等小學校秋季大運動會は十五日の日曜日を卜し午前九時から松濤洋々たる櫻ケ丘の校庭に於て開始、參觀の父兄や來賓で午前十時を過ぐる頃にはさしもに廣い校庭も蟻の這ふべき隙も無いほど詰掛けた、平間校長の開會の挨拶と競技に關する注意が終つて四男の徒步競爭に依つて競技は開始、競技の進むに連れ油が乘つて來て兒童と觀衆と渾然一致、拍手喝采頻りに起り盛んにして運動場に聲を呑ませた、斯て樂しまれた運動會は非常な盛會の下に和氣藹々たる裡に四十七番の全競技を終つて各自家路に就いたのは秋の日西に臼づく午後五時半過ぐる頃であつた。

水原の運動會

【水原】季節に入つてから消防隊の演習を振り出しに高等農林校の大運動會、在鄉軍人會の射擊會、野球、庭球の試合等と競技會が擧行せられつゝあるが十七日午前九時から水原公立小學校の運動會も催される事に成つて居る其の餘興として各學校、官廳、會社並に各町代表選手の『リレー』『マラソン』等の競技が年中行事中樂みの一つに數へられてゐるが年毎に盛大となり本年は各種選手も著しく增加して意氣大に擧がり定めし白熱的盛況を呈する事であらう。

開城の大運動會

【開城】開城公立尋常高等小學校は明治三十五年九月十一日開城府開城學堂附屬日本小學校の名の下に開城學堂（今の開城學堂商業學校）の一室に呱々の聲をあげてより茲に二十週年になるが十七日午前九時より盛大なる記念式を擧行し引續き記念大運動會を開催する由因に同校の秋季運動會は同校の年中行事の一であると共に在鄉軍人分會、靑年會外十一の團體の公休日とされて居る程で全內地人の競技は每年白熱的應援の下に行はるゝ事とて本年も定めし盛況を極むるならんと豫想されてゐる

新義州校運動會

【新義州】新義州公立尋常高等小學校秋季大運動會は十五日朝から構內グラウンドで擧行當日は氣持よい秋晴れとて兒童を持つ親は勿論一般府民が詰掛け非常な盛況であつた、尙最後に各官署代表選手には一等高等普通學校二等營林廠三等商業學校四等稅關五等電氣會社の順であつた

國境對抗庭球試合

【新義州】安東縣代表庭球チーム滿鐵販賣課と同兵營分遣隊聯合軍對新義州チーム中の稅關及び同兵營分遣隊聯合軍の對抗庭球試合は十四日午後三時から新義州商業學校コートに於て開始何れも一流チームの試合とて觀衆を喜ばし素晴らしい接戰の結果で新義州側は際ドイ處で敗れた

安東軍
×（青木 西脇）
×（岩崎 阿部）
◎（土井 大屋）
×○（竹本 田山）
◎（島栖 岩下）

新義州軍
×◎（小河原 安井）
×（一ノ坪 師林）
×（加地 李）
×（富本 溝部）
×○（毎熊 佐藤）

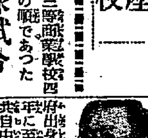
鎭南浦より

◇記念展を前に控へた鎭南浦は平壤のチブス騷ぎで多少弱り氣味だ、所が次の戸口調査の結果依然として鎭南浦は健康地だと云ふ確乎たる證據が出來て一ト安心、◇何の位健康地でも全然病氣が無いと云ふ限りではない、併し一衣を隔てた平壤に恰も戰時狀態の有樣なる既に八百餘名を算したにも拘らず我鎭南浦に病菌奴が足一步も踏入れきらないのは痛快だ、殊に記念展を前に控めて……◇平壤ではチブス發生以來料理屋飲食店は閑散で鎭南浦は張り上つたりと悲觀の事だ、所が鎭南浦は之に反して大繁昌、常に千客萬來の形で兎角世の中は塞翁の馬で遠々平壤くんだりから一ト息つきに來る、氣の早い者は家族だけでも移轉せしめて置けば安心だと家の心配に出兜ける者も尠くない……鎭南浦と平壤間に電車が出來ればナーと微笑の今樣天一坊の先見の明を嘆稱する者もあるさうだ、◇開港記念展で鎭南浦人士は眞赤になつて然も鬼の鼻息、流石にお祭好きな所だ、一週間の會期中に觀覽者も唖つと云はせる積り丈けに餘興の仕掛

地方集會

▲松澤學務課長晩餐會（平壤）平安南道學務課長松澤國治氏は十四日午後六時よりカフエーミカドに學務課出入の記者を招待晩餐會を催した
▲元山東拓新築披露（元山）東拓元山支店に於ては業務の伸展に伴ひ從來の堀村洞の店舍は不便と狹隘を告ぐるに至つたので新に元山舘內洲洞に店舍新築中の處此程竣工したので十五日官民有志を招待盛大なる披露宴を張つた佐方支店長の挨拶あり之れに對し石原府尹來賓を代表し藤安舘人の重役を代理したる挨拶あり終つて宴に移り非常な盛會裡に午後二時過ぎ散會した
▲土岐氏歡迎宴（大田）大田官民有志は朝鮮興業大田管理所長近藤一二氏と共に來田したる同社專務取締役土岐僙氏を千成に招待し午餐の宴を張つた

愈々本日【午前九時より大田滿鐵グランドに於いて】第一回優勝旗爭奪南鮮野球大會開催


◎一生安心なる
求職募集
（男女六十歳迄大至急募集）
開業の上は醫師同樣尚今後益々發展の途ありて收入多く高等學校出身も及ばざるあり且つ開業は老若にかゝはらず自由にして他業の如く損の憂ひなく帝國領土內は外地も自由
科目は電氣マッサージ、灸術、鍼術の學理方法規則見本一冊を進呈す。ハガキで申込め
東京青山北町七ノ二　日本鍼灸學院

子供新聞 青年雜誌
取次 支局 募集
地方青少年の好職業　無資本で出來る
何時迄も親兄弟の世話にならず自分の宅で何かやつて見たい方に…
（至急）東京赤坂丹後町九七　小學新聞社

織物が安く買へる
△產地直取引
毛機業地は年額約貳億萬圓の…
〇桐生鬼紬　拾五圓
〇桐生お召　拾五圓
〇絹立お召　拾壹圓
〇同　上特　九圓
〇銘仙　拾圓
〇同　七圓八拾錢
〇巧仙 大島紬　八圓
〇文化 縮緬　七圓
〇小紋 兵兒帶　五圓
〇縮緬 兵兒帶　五圓
〇同 糸織 總紋　參圓拾錢
御注文は代金前金引換小包にて送る
下さい品物と交換致します
御申込は群馬縣桐生市
鈴木末枝商店

若やぐ顔と皮膚美は植物性
金鶴石鹸
根本的皮膚の改造は植物性金鶴石鹸の愛用で始めて現はれて來ます。いつも若々しい、その美しさは本品の特徴です
本舖　野村外吉商店　金鶴化粧品 花の都石鹸

開業
民事 刑事 一般 辯護士 原剛一
（事件鑑定無料）
事務所 京城旭町一丁目一番地

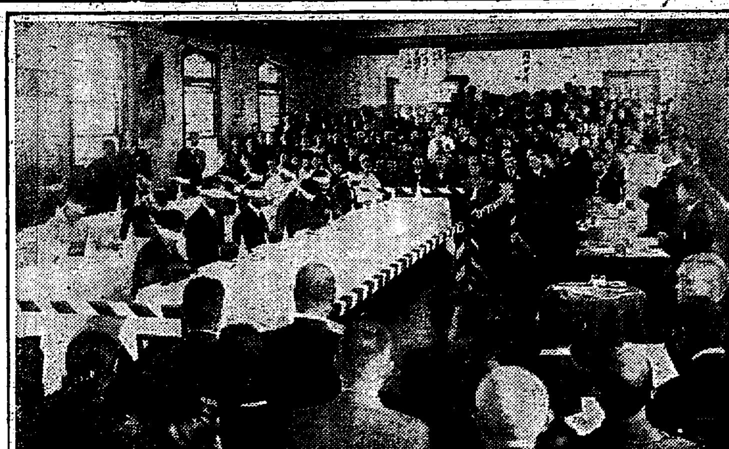
（元李王職美術品製作所）
製品陳列所ニ實ニ御來觀ヲ乞フ
目錄價格表進呈仕候

營業種目
金銀銅 裝身具 螺鈿 木工 石工 陶磁器 打物品 造品 漆器品 秘苑燒
京城太平通一丁目
朝鮮美術品製作所
電話本局三二一番 振替京城六四七番

宮內省御用達
ヤマサ醤油
一、三百年の經驗を有
一、原料は凡て優等品
一、工場は衛生的
一、製品
品質の良いこと日本一

各地有名醤油店にあり
千葉縣銚子町
濱口儀兵衛醸

赤玉ポートワイン
紳士として　はた淑女として　其品位をきずつけず　其儀禮をそこなはず　しかもよく　高雅に　醉ひて　聖潔に興せんとす……そこに赤玉あり！



盲目さんの珠算競技＝十五日貯金管理所にて

料理も美術である
主婦として心得て置かねばならぬ 庖丁の使ひ方に就て

料理は美術の一つとも言ふべきもので先づ第一に眼で見て之れを愛ぜしめ食して其の美味を賞せしむるものですから品の取合せ、形ちの取合せ、器と品との取合せなどに注意するのが必要です例へば丸き器に丸き物を、黒き器に黒き物を盛るなど凡て似寄つたものを用ゐてはなりません又鹹辛きものには甘き物、油濃きものには淡白な物、汁氣なきものには汁氣ある物、堅きものには柔かき物と濃淡剛柔、甘辛の取合せを能くして口に飽かせないやうに工風することが肝要です、で今日は注意すべき二三の要點と魚類を料理するに就ての庖丁の扱ひ方をお話し致しませう

鹽梅 即ち料理加減は甘いも鹹きも物によるべく、甘きも鹹きも輕ひがよろしい、例へばお客が十人あるとすれば五人は甘口を好み、五人は鹹口を喜ぶものですが、斯る時に十人が十人の口に適ふやうに料理するのが鹽梅加減と申すのです、又魚を燒くに當つては肉の方を先に燒き皮の方を後に燒くのですが鳥類はそれと反對にするのです、でないと肉が縮まつたりへぜたりする事があつて體裁を損じる恐れがあります、又蒸燒きにした魚類を盛るには丸の儘の魚は頭を左にし腹を前にして盛り、

切身 の魚は皮附きの方を下にして盛るを法と致します、サテ次に魚を料理するに就て、背切り、平切り、筒切り、片背切り、(背越し)、すい切り、其の他種々庖丁の使ひ方がありますが、今日は各種にかいつまんで大略を申上げませう

▲背切り＝鯉や鯛類は頭を落し身を腹のなりに鰭際から切つて腹のフクラをも眞直ぐに切り去り尾の方を右にし、泳ぐやうに鱗をつけ厚さ四五分程に小口切りにするのです

▲平背切り＝前の如く尾を右にし腹を平にし庖丁をねせて尾の方から小口切りにします

▲片背切り＝片身を卸して平背切りのやうに一方に骨をつけて尾の方から切ります

▲すい切り＝三枚に卸して薄身を去り鰭の方から庖丁をねせて切ります

▲背越し＝腸を去り肉を洗ひ尾の方から庖丁をねせて水口切りにします

▲筒切り＝腸を拔かずに其儘尾の方から庖丁を宛て厚さ四五分位に丸切りにします

▲細作り＝刺身なら三枚に卸して薄身を去り尾の方から厚さ一分程にそぎ、夫れを長さ五六寸に切り、縱にして四角になるやうに細く作ります

▲平作り＝前の如く長さ五六寸ほどに切つて縱にし前の如く一分ほどの幅に切つて木口よりヘグのです

▲投げ作り＝庖丁を筋かひにねせて平に薄く作ります

▲切かけ＝三枚に卸し身の方を四五寸十文字に庖丁目を切り附けます

▲鹿作り＝皮をゆがいて水に冷し水口に薄く切つて取れて置くのですが、是には大だゝみと小だゝみがありますがつまり大小の作り方によるのです

▲ぬた鱠＝の細作りは卸して身を去り厚さ三分程にへぎ更に庖丁で筋かひに薄く長さ二寸ほどに作るのです

婦人講座
初産する婦人達へ【中】
食物、用具、分娩室の設備 お産を前に種々の注意

女子醫學校長 吉岡彌生

二百八十日目にお産をするといふ勘定になるのですがそれには病氣でなくとも、十日間位早いことも有るのです、九箇月目のはじめ頃からお産の用意にとりかゝらねばなりません、第一番に

黴菌の浸入 を防ぐ用意をすること、お産の前には[illegible]といふもの、又後に胎盤といふものが出ます其上相當な出血もします故に是等を周圍に飛散せざる用意をせねばなりません、蒲團はふだん用ひてゐる上に褥蒲團を用ひるのであるが之は分娩用具と稱して分娩に要する一切の品を藥店に賣つてゐまして、その内に備へてありますが、自宅で造るなれば座蒲團よりも大きく長方形に造るのです、總て消毒でなければなりません故に分娩に用ふる布は必ず洗濯或は煮るを忘れず

分娩用具の 內容は褥蒲團三枚の外に油紙を三枚位、それに脫脂綿を二ポンド。晒布一反煮ておくそれは丁字帶また腹帶にもするのです、ガーゼを五反位、それは兒用にも母體用にも使ふ消毒藥は勿論必要ですが、手洗ひのために金盥を二つ位、これからは産婆がよく心得てゐます生れた嬰兒に産湯をつかはせる爲めの盥を一つそれに嬰兒の眼や口を洗ふ爲めのコップ或は丼のやうなものを二つ先づこれで大體の準備は出來あがるのです。

室内の裝置 は最も完全を期さなければなりません、普通の家にすると、鐵管、長火鉢、鏡臺或は茶箪笥などある部屋に産婦を臥させておくのを見受けますが成るべくなら部屋の內に何も無い處をよく消毒をして、昇汞水『リゾール』水等の消毒藥にて疊を良く掃除し乾燥す、寒い時ならば火を焚いて部屋を暖め五十五度乃至六十度位に保つておく裝置が必要で

髪は前以て 綺麗に洗つておき白粉などをつけず髪を梳つて入毛などを入ず帶を強く締めないで體をゆるやかにしお寒い時分ならば綿に洗濯した浴衣を下に着込み、その上に綿入なり何なり着せるやうにする、さうして蒲團の上に褥蒲團を敷いてそこに靜かに休ませておくのです(つゞく)

勅題『曉の山雲』
十五日仰出さる

明春の歌御會の勅題は十五日午後三時三十分左の如く發表された。

『曉の山雲』

尚詠進期日は本年十二月十五日である(十五日午後四時東京發至急電報)

御勅題に就て 三室戸主事談

新年の御歌御勅題(曉の山雲)が仰せ出されたについて御歌所主事子爵三室戸敬光氏は左の如く語つた

曉の山雲と云ふ御題は非常に意味の深いものであつて如何なる人にも直に其歌の意味が解つて平易に詠み得る事と思ふ山と云ふ題に付いては曾て明治九年に『山雲』二十五年に『秀づる山』と云ふのがあり明治廿九年には『寄山祝』又極最近には明治三十八年に『新年の山』と云ふのがあつたけれども雲に付いては餘り例がなかつたのである、今度の御題は全體の意味から言へば曉と云ふ事に雲と云ふ事とは何れも非常に目出度い事であつて如何にも雄大な氣が籠はれて居る殊に來春若し御慶事でもあれば實に相應しい御題であると申さねばならぬ、然しさう云ふ目出度いとか雄大とか云ふ事にばかり拘泥してはいけない、一般の人が此の御題に對しては狹い範圍に拘束されず自由に其思想を發表すべきであると思ふ(東京電報)

元山女學生 金剛山を探勝

十五日元山毎日社主催の元山高等女學校修學旅行團が金剛山に登山した婦人團體登山の嚆矢である天候定まり紅葉が眞盛りである(溫井里領局編輯電報)

官金を横領した 主計逮捕さる

海軍主計大尉松崎俊一郎は第六驅逐隊主計長として勤務中官金七千餘圓を横領費消し水雷學校主計長に轉任後又も學校の金庫より千數百圓を横領し去る三月十五日妻トシを連れ逃走行方不明中のところ十四日東京府下大井町で逮捕された原因は妹の失敗から(東京電報)

技藝校演藝會 十九日、廿日公會堂で

昨秋成立した京城女子技藝學校後援會と豫て同校卒業生を以て組織されて居る芳陽會とが合同し其の母校後援の爲め過般來企圖してゐた演藝會は愈々此の十九、二十日の兩日午後六時半から長谷川町公會堂に於て催さるゝ事になり會員有志の出演もある筈で目下それ〴〵準備中である當日の演藝曲目は奇術(天直天露)仕舞、筑前琵琶(一曲)村上喜鳳、鉢木、重松中尉)三曲合奏(夕顔)淨瑠璃、洋樂、長唄(楠公、大薩摩多摩川)活人畫(未知の世界)活動寫眞等種々であると

三十餘名檢擧 ペイント會社の大賭博

十五日午後八時半府下品川東買町日本ペイント會社々宅熊井勇次(三〇)方で賭博開帳中を警官が踏み込み三十七八名を檢擧した(東京電報)

老婆餓死す

十四日午後一時過ぎ東崇洞一二八番地なる京城公立商業學校工事場に氏名不詳推定年齡六十歲位の鮮人老婆が死亡して居たが檢視の結果一時は他殺の疑ひがあつたが全く餓死したものと判明した

最も小兒に危險な 柿の季節が來た
大人でも兎角胃腸を害し易い 罹病の際の應急手當

此頃のように急に氣候が涼しくなつて來ると啻に小兒ばかりでなく大人でも兎角胃腸を害し易くなる、夫れは夏の間は筋肉組織が緩むやうに胃腸も暑さの爲めに非常に弛緩して居る、夫れが涼しい風が吹いて來るとソロ〳〵以前の狀態に回復し始める爲め食慾が俄に增進して來るので無暗と種々な物を胃に詰込む、そこで、

胃腸 は忽ち消化不良を起して下痢となるので、夫れが更に度を過ごすと即ち慢性胃腸加答兒となる、大人はまだ自制心があるから宜いやうな者の小兒は自分で食物を制限する事を知らぬから母親は此の際小兒の食物に細心の注意を拂はねばならない、殊にこれからは柿の季節となるので是等の不消化な

果物 は餘り食させぬやうにせぬと之が原因となつて疫痢を起すことがある、柿の外に果物としては熟しきれぬバナヽなども此の危險を伴ふ恐れがある、殊に十二三歲までの小兒にとつて最も起り易く且最も恐ろしいのは此の

疫痢 で手當が遲れると發病後一日も持たぬ事が多いから、今更事新しく言ふ迄もないが世の母親に對して此の際特に注意を促す次第である、ソコで子供が疫痢を起した時の現象はといふと素人目にも直ぐ夫れと感じられる位に元氣がなく急に熱が昇くなつて下腹が固く膨れたり下痢を催したりするから能く解る、斯ういふ場合には素人としての

應急 策はヒマシ油を二十瓦乃至百十瓦位飲ませて胃腸内にたまつて居る食物をスッカリ出して了ふ事が一番危險のない處置である先づ斯如しておいて醫師の診斷を仰ぐ事にするが宜い、又子供が胃腸加答兒を起す今一つの原因は

寢冷 であるから夜寒かすに腹の冷えぬやうに腹掛けをさせるとか、ネルで卷くとか十分注意してやらねばならぬ一般に日本人は食物を不規律に且多量に取過ぎる習慣があるが是はお互に何とかして改良したいものである(某醫師談)

心掛の好い鮮人

十一日夕方龍山驛でゴルフ場を通行中の鮮人大島町[illegible]が紫色の皮鞄中を拾得し調べて見ると現金五十六圓餘と鐵道乘車券と政務總監旅行日程が二枚と官用名刺が十枚ばかり入つて居たので龍山署に屆出た所落し主は總督府內務局長と判明したが實に心掛の良い鮮人だとの事である

出刄庖丁の祟
娼妓の情死騷ぎと傷害沙汰

全南光州旭町遊廓福助樓で去る十三日夜元[illegible]人の朝鮮人が同樓の座敷で酒を呑むで醉ふた上又も酒を要求したので同樓の主婦が叱り付ける際庖丁の柄が腐敗して居つた爲め刄物は拔けて忽ち鮮人の胸に突き立ち大騷ぎとなり早速慈惠醫院に入れたが同樓は先きに房子が情死を企てた際にも同樓の出刄庖丁でやつたが這度も出刄庖丁が祟つた出刄と福助樓はよく〳〵の惡緣である(光州)

平岩博士の結婚で
若い牧師と女傳道師の戀から 金澤のキリスト界に悶着起る

キリスト教界の元老神學博士平岩愃保氏は先年夫人を亡くしてからメソヂスト教會の監督も罷め只管自由傳道の爲め全國を巡回して居たが最近金澤で婦人傳道師吉原シガ子女史と華燭の典を擧げる事になつて居たが數年前から同女史を愛して居た若い牧師が出て端なくもキリスト教界の大問題となつた、其の牧師は金澤市廣阪教會牧師の宮本定氏で二十八の青年である、彼が金澤に在學中吉原女史を敬慕して居たが夫れが異性の愛に變つて行つた、一方吉原女史は元中學教師の妻君であつたが夫に死に別れ生涯を神に捧げた靈的生涯に生き樣として金澤に來て婦人傳道をやつて居たが端なくも平岩博士に接し博士を尊敬する樣になり遂に今回の新派的結婚として現れたものであると(東京電報)

龍山校運動會

龍山小學校では豫定の通り十五日午前九時から同校々庭に於て運動會が催された當日は好個の運動日和で炸裂する煙火に生徒の勇み立つ事はいふまでもないが早朝から保護者達も續々としてつめかけ運動場は滿たされた定刻三年男生の體操によつて當日の運動競技が開始されプログラムの順序により綱引、徒步競走、バスケットボール、地球送りと午前中二十九番午後は二十五番都合五十四回の樂い遊戲や勇ましい競技が演ぜられ其都度起る拍手喝采は非常なもので終始歡聲に滿たされ午後四時散會した

慶應大學教授 虎列拉で死す

虎列拉に罹り治療中であつた慶應大學教授栗林勝太郎(五〇)は十四日午前十時死亡した(東京電報)

房州虎疫終熄

房州の虎列拉は十五日二名の疑似患者發生し發生以來百餘名內死亡者四十一名に達したけれども漸く終熄の徵あり漁民も解禁を切望して居るが當分の間は形勢を觀望し解禁不可能の模樣である(東京電報)

十八戸を燒き拂ふ
賊徒の暴行

本月十一日北間島和龍縣高山鎭を四十名より成る不逞團が襲ふて南門外民家十六戸、門內一戸と春山洞の一戸計十八戸を燒き拂ひ千五百圓を掠奪逃走したが其の際同地の資産家李在源の外一名が賊彈に斃れ外五名は重輕傷を負ふた、急報に接するや文興署から警部以下十名河船で鴨綠江を下り退路を要擊せんとしたが果さずに其の機を逸して了つたが目下捜索中である、一方鐵道守備隊では前日からの討伐で其の翌日同地に一泊行動をしたので住民は該討伐の爲め來たものと思ひ歡んに歡迎してゐた處に襲撃された民家の損害は一萬五千圓程で內地人雜貨店も一ケ所含まれてゐる(新義州特電)

山中の死體

十四日午後八時十分頃府內玉仁洞の順化院裏手の山中に死後一個月位を經過した屍體が散々に粉碎してゐるを附近の人が發見し鍾路署へ急報したが多分屍體の[illegible]してあるのを犬が咬へ出したものであらうと

懲性ない男

新義州老松町宿屋業李根堤(二七)は既に賭博並に阿片密賣等三犯の前科者だがまだ素行修らず此の程又復阿片を所持し竊かにこれを密賣してゐたるが判つて十三日新義州署に檢擧された(新義州)

岡山縣人會

廿日午前十時より奬忠壇入口甘泉亭で秋季親睦會開催當日は大供小供の運動會や故鄉に因んだ福引もある由會費一圓、十八日迄に黃金町二の一一五九鮮滿興業會社內の同事務所へ申込まれたしと

問題の人 原少佐【上】

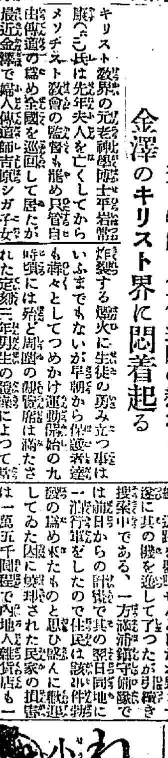
岡部生

古來征戰幾人還―岡部兄今から行くぞと云ふ代りに此の十文字を私の爲めに自分の爲めの選に書き殘し滿洲の戰野を望んで十八師團の所在地久留米を立つたのが今問題の人として將に軍法會議の俎上に上らんとする舊友原弘一である、時は明治三十八年春であつたと記憶する

◆彼は中學時代の同窓で私は二年上であつた三年の間同じ寄宿舍に住んだ關係上交友關係に淺からざるものがある。彼は大阪朝日新聞の記者が嫁くに『頭髪の生え上つた逆流した』る印象を與へる顏の持主で一種の細い目が極端に柔和に輝き一見老人の風手を具へて居た。だから我等の仲間では彼を『伯父さん』と稱して居たのである、伯父さんと稱せらるゝ程に彼は嚴格の親しみと敬とを買つてゐたのである。

◆或る年の夏の末それは明治四十一年の事であつたと思ふ。私は彼を兵營に訪ねた、其時彼は斯んな話をした。それは戰爭の土産話であつた

◆俺は貴公に書いてやつた通り還らぬ氣で出征したが、とうとう戈を交へずに濟んだ。俺は家の寶刀[illegible]を携へ[illegible]ふの機會に接せなかつたのだ―彼は長大の業物を仕込んで行つて居たなくも滿山の一時斉念と驚いて凱旋と云ふ嬉しい名の下に還るには還つたが歸來氣恥しい思ひをした事が一再ならずある。出征中の話と云つて別に何も無い唯旅順で呑み過ぎて窖に落ちる途中吾れ明け方まで谷の底に寢て居た事と支那人をたしなめ過ぎて半殺しにして―彼の腕力は實に有名なものだつた―上官のお目玉を頂戴した事とそれから米國の觀戰武官が戰跡見物に來た時彼が多少英語が話せる所から案内役をやつたお蔭で宴會に招ばれてやつ等の旨い三鞭酒を鱈腹呑んでやつた位の者さ何にも記憶に殘つて居ないがあの三鞭酒だけは旨かつたぞ』



內藤鳴雪翁筆

三日月や佛戀しき草枕 鳴雪 【本社短册色紙展覽會出品】

總督も臨場して 盛況を極めた珠算競技

十五日午後一時四十分齋藤總督が夫人同伴で臨場したので[illegible]は一時[illegible]三時過ぎ自動車を驅つて歸還した[illegible]

[illegible]

公設市場小賣値段

[illegible]

公判言渡し

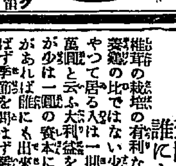
[illegible]

改姓 舊姓小林 村井源藏
今般小林ト改姓致候間不取敢以紙上御通知申上候
京城旭町三丁目五番地 滿蒙毛織株式會社特約店 振替口座京城一五三七番

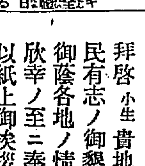
正誤 十月十六日附本紙廣告欄掲載早川千吉郞氏死亡廣告中『從三位』トアルハ『從四位』ノ誤植ニ付茲ニ正誤ス

男女 毛深き方へ
ヒゲむな毛ウデ毛すね毛にて御困りの方は三錢切手封入御申越あれば一寸くにウス毛となる毛生止藥を御知らし致します
東京府淀橋町柏木八區 池田花子

何事にも電器式はラツパに限る諸官衙各學校青年團等に於て今流行の音樂器は我中井式



バリトン、コールネツト、トロンボーン、ラツパ、太鼓、シンバル、銀笛、クラリネツト其他各種樂器 ◎修理及新古交換
樂器製造販賣 大阪市南區日本橋四丁目七六 中井製作所 振替大阪五〇八番



ね小便と小便近き人へ
新發見の療法あり今回人助けの爲め無代進上す ハガキで申込みの方へ
東京市築地三丁目 電話京橋三九七六番 救世院

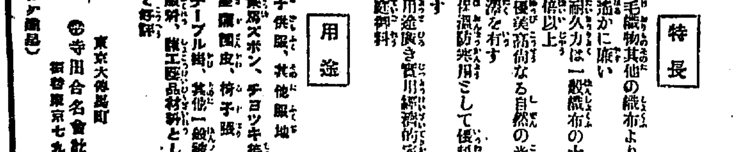
名刺 各地印刷所にあり 東京馬喰町二 櫻井大二郎商店製

TuYoL ツヨール 治淋新藥 醫藥學五博士證明實驗檢定

舶來空氣銃大廉賣
定休日曜日には山へ野へ經濟的空氣銃にて御遊びあれ身心愉快此上なし
各空氣銃 國產 大廉賣 許可なく何れも使用可 添呈

●改良ポンプ式 甲四圓 乙三圓
●改良小形ゲーム 甲三圓 乙二圓半
●イーグル印短銃 甲四圓 乙三圓半
常盤號 大阪市南區高津 振替大阪五〇C二番

コール天 (平)



特長
一、毛織物其他の織布より遙かに廉い
一、耐久力は一般織布の十倍以上
一、優美高尚なる自然の光澤を有す
一、保溫防寒用として優越す
一、用途廣き實用經濟的衣料

用途
一、子供服、其他服地
一、乘馬ズボン、チヨツキ等
一、座蒲團皮、椅子張
一、テーブル掛、其他一般被服、洋品雜貨材料として好評

(カメロツト織品)
東京大傳馬町 ㊥寺田合名會社 振替東京七九

本邦創始 製圖家養成講習錄
最新式通信敎授にて收入多大なる製圖家を短期に養成す詳細規則無代進呈
東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

拜啓 小生貴地方視察之節ハ各地到ル處官民有志ノ御懇情ニ預リ御好意奉萬謝候以御蔭各地ノ情況ヲ詳ニシ聞見ヲ廣メ候段欣幸ノ至ニ奉存候昨日歸宅致候間乍略儀以紙上御挨拶申上候 敬白

大正十一年十月十三日

大阪 本山彥一

儲かる椎茸
壹圓の資本と壹坪の土地があれば誰にも出來る高尙で面白い好副業
椎茸の栽培の有利なるは說明を要せぬ、昔日の比ではない少し大規模にやつて居る人は一期に二萬圓三萬圓と云ふ大利益を擧げてゐるが少くは一圓の資本に一坪の土地があれば誰にも出來る土地を選ばず手の掛らぬ仕事にもなれば女子供の內職にも出來る而して風雅な仕事で金が儲かつて然もてらまく見て面白い此の有利な椎茸栽培を極めて分り易く誰にも出來るやうに書いて『どうして作るか何處へ賣るか』を敎へたものが當書店發行の大好評『儲かる椎茸』である著者田原鄕造先生は多年自身に椎茸栽培をして相當の財産を得且多大の利益を收め來れる實驗家である
四六版美本百廿餘頁定價八十錢送料四錢合計金八拾四錢を振替東京四〇〇番へ御拂込を乞ふ即日發本す代金引換はハガキにて御注文あれ但し引替は金壹圓也
東京京橋 電話前 合資會社小西書店

●組合せてすぐ間にあふ 便利重寶 手紙カード
▲思ふ心をスラ〳〵と ▲千里の果へも通はする
胸に思ひを持ち乍ら書ようも知らぬ淋しさに思ひては破り筆をなめ無益に暮す人たちの爲を思ひて手紙カードを作りたり、カルタの如きカード二つ三つを合せると立派な句を成し五つ六つを連ねると人の心を引きつける强き手紙に早變り之を寫せば敎師も及ばぬ文になるげに貴寶のカードなり天外先生最新考案になり手紙研究社會に大好評初版忽ちに賣切れ
一組附金一圓三十錢 ▲前金注文送料八錢ハガキで申込めば代金引換へにて送料廿錢增至急御注文あれ
東京神田區表猿樂町二四 寶盛堂出版部 振替東京三九二〇番

オイン……は日本に一ツより無き小兒專門の解熱藥なり
オイン……は最も安全で一番ヨクキクかぜ、ねつ藥なり
オイン……は小兒に飲み易く副作用なき理想の良藥なり
オイン……は七才以下小兒のかぜ、ねつ、はやりかぜ其他
オイン……は疲勞、百日咳、熱病一切に飲むべき特効あり
定價 二十錢、三十錢、五十錢、一圓
本舖 大阪 東京 丹平商會藥房

醫學得業士 若林哲朗氏創製
腸內強力殺菌新藥
ワカ末
ワカ末の効力＝腸消毒藥 さして其自效は試驗に於て
レゾルチン・ナフタリン・ザーロール等の腸殺菌藥に比し實に數倍の殺菌力を有し
惡き副作用なしに故に腐敗醱酵止制藥として理想的藥劑なり
大腸菌屬殺菌藥
さし既に赤痢が三四日腸チフス パラチフスか四日乃至六日にて治癒せる多數の實例を有するを見る
特に殺菌力の強きを知る試驗はコレラ菌 試驗管內試驗に於て殊に有效なり
ワカ末の成分
芸香科植物中のアルカロイドの鹽酸鹽なり
適應症＝急性慢性腸加答兒 腸性脚氣
下痢・大腸菌性・腸加答兒・腸チフス・パラチフスの初期
疫痢・コレラ・大腸菌性腸胃其他の加答兒
說明書送呈す
發賣元 東京市麻布區弁町 南信堂藥局
發賣元 大阪市東區伏見町堺筋 南信堂出張所

電光石火の技を競ふ

十五日既報した貯金管理所の珠算競技會の午前中の概況は既に報じた通りであるが午後は一時より開始し第十一回目の見取算競技から始めた午……ては始終滿面に微笑を湛へつゝ熱心に各競技に注意して居たが午後三時より所員の案内で所內にしつらへられた統計圖案其他女子事務員の成績……グラムを午後三時卅分無事終了しそれより賞品を授與し終つて所內の成績品を巡覽し續いて別に用意した茶菓の饗應あり解散したのは四時で……管)第十四回加減乘除競技‖▲一等塚本耕平(貯管)▲二等中村寅之助(同)第十一回見取算競技‖▲一等安命煥(鮮銀)▲二等住浦偉太郎(貯管)▲三等土屋清治(貯……技‖▲一等藤井梧介(貯金)二三等なし第十六回盲目讀上算競技‖▲有賞者▲川原カメ(貯管)▲嚴南興(漢銀)▲尹成展(專賣)第十七回讀上暗算競技‖▲一等安命煥……なし第十九回讀上算‖有賞者▲堀功(貯管)▲吉田直信(同)▲小林健治(滿鐵)第二十回傳票獨算‖▲一等大屋善知代(貯管)▲二等永谷ノブ(同)▲三等宮本チ

けふは秋祭り

(盛裝した本町通り)

攝政宮 御野立所にて觀戰
秋山統監にお言葉を賜ふ

攝政宮殿下には奈良武官長山梨陸相等を隨へさせられ本日演習地に成らせられ宮の上御野立で親しく新鋭武器の威力につき御觀戰あらせられ種々御下問あり秋山統監に對しては特に毎日御苦勞との御諚を賜はつた(御殿場電報)

秩父宮殿下 軍用鳩で御動靜を通信
演習地から東京御本邸へ

攻防演習御觀戰中の秩父宮殿下には日々の御動靜を軍用鳩に託して東京の御本邸に御通信を遊ばされてゐる鳩は之れを光榮として特に優秀鳩を以て此の大任に當てゝ居る(御殿場電報)

早川氏の靈柩車
けふ(午後十時四十五分)龍山着
京管局職員の告別式

早川社長の告別式は十六日午後一時から大連本社で擧行せられた後同四時臨時靈柩車で東京の本邸に護送せられるので滿洲線各主要驛で從業員の告別式を行ひ十七日午後十時四十分南大門同四十五分龍山驛に到着四十五分停車し京管局職員及現業員の告別式を行はれる　當日南行プラットホームに祭壇を設け京龍兩驛の從業員約四十餘名の職員あり、壯嚴に執行する豫定である　遺骸通過驛の從業員は列車の通過又は停車の際告別する事が出來るが職員以外の從業員は靈柩が龍山著の十時四十五分一齊に龍山に向け遙拜式を擧行すると

遺骸護送者

早川社長の遺骸護送者は各事務所長、驛長、派出員、臨時列車に乘り込み夫の擧驛區にて交替其任に當ると

東京まで護送

京城鮮滿線を代表して東京まで護送する者は久保京鐵事務所長、大内總務課長、地方代表元山工務所長岡俊雄氏現業員代表として鮮滿線濱驛長李鐘烈氏に決定した

花環
總督總監より弔意を表す

故早川氏の遺骸十七日夜龍山驛に到著するので齋藤總督及有吉政務總監各々花環を贈り弔意を表する由

新規貯金
三千八百口

十四、五の兩日間府內各郵便局所で徹底と一般の理解とに依つて時節柄の不景氣にも拘らず頗る好成績で此の二日間に取扱つた貯金事務の內新規申込みの口數は京城局が九百二十二口、光化門局が千九百三十六口、南大門局が四百九十二口西大門局が三百三口、龍山局が百五十二口で計三千八百五口で金高は一萬三千七百五十八圓十五錢平均三圓六十餘錢で尚各郵便所の分を見るに新規申込口數八百九十三で金高は一萬二千二百七十四圓七十五錢である

井戸の中に死體
身許不明

十五日午後六時五十分府內紅把洞一八六番地先の共同井戸に鮮人老婆が浮び上がつて居るのを附近の人が發見し最寄派出所へ屆出でた係官檢視の結果推定年齡八十才位で傍に蝙蝠傘一本と護謨靴一足とを揃へてあつたが多分覺悟の上投身自殺せるものゝ如く屍體は一應府廳へ引渡したが身元調査中である

詐欺賭博犯人
本町署に檢擧

最近京城市內に於て愚昧なる鮮人が詐欺賭博に罹り有金全部を捲き上られ本町署に屆け出る者が多いが彼等は常に四五名連で各所を徘徊して馴々しく接近して交際を求め種々甘言を弄した上飲食店或は人通りの少い場所に誘き出して賭博を開張し旨々と所持金をせしめるを常套手段として居るが十五日午後三時頃漢陽公園で窓都洞八九番地李學永(三)も外八名が詐欺賭博で五百圓位を捲き上げたことを本町署刑事に探知され所在捜索中龍山方面を徘徊中逮捕され引續き取調べ中である

無理に手形に捺印させる

忠淸南道公州郡本町李東宇(三)京畿道振威郡亥慶面南延倫(三)京城南山町……同洞北洞張基元(三)同業……

青島埠頭の倉庫大爆發
苦力が作業中鹽酸加里を取落した拍子に突然爆發

十四日午後四時四十五分青島第四埠頭危險物倉庫第十九號の鹽酸加里五十四噸爆發同倉庫內の石油に燃え移り約三分の後第二回目の爆發あり原因は苦力が作業中鹽酸加里を取り落し發火せるもので作業中の苦力四十名あまりは行方不明となり倉庫附近には石油揮發油、燐寸其他多數格納されて危險物から守備隊憲兵警察消防隊等馳せつけたるも手のつけ樣なく傍觀し居れり埠頭倉庫は鐵道との切り放し間際で今尚支那の論爭中のものである(青島電報)

京城神社 前夜祭
相撲二輪加の餘興

京城神社秋季大祭は十六日の前夜祭より執行されることゝなつたが定刻午後八時より金光宮司以下神官氏子等著席の上神饌を獻げて修祓の式に移り神前に奏樂の裡に祝詞を奏して撤饌し式後境內に於て奉納相撲等の二輪加があつた

齒科醫を學校醫に
採用して欲しいとの希望
昨日總會を開いて協議

十六日午前九時から京城ホテルで朝鮮齒科醫師會の第二回總會が開かれた、參會者は京城をはじめ全鮮各地からの代表者二十五名外に來賓として東京齒科醫專教授ドクトル、遠柳樂達見氏等が參列した、會長代理務局衞生課長代理太田技師、道衞生課長周防技師、總督府醫院齒科醫長利根川副會長の開會の辭、理事の庶務會計の報告があつて會長の補缺選擧に移り其の結果新會長は飯塚徹氏と決定、飯塚氏の挨拶、來賓の祝辭があつて正午晝食の爲一先休憩し午後一時すぎから議事に入つた、議事は全部で九項目(京城、釜山、平壤各地より提出)あつたが中最も重要と認められたのは『齒科醫師を學校醫として採用請願の件』『入齒營業者の麻醉藥使用取締請願の件』の二項目で相當議論沸騰した模樣である　右につき利根川副會長は語る

齒科醫を學校醫として採用して貰ふ事は最も必要且緊要の問題である、從來兒童や生徒の齒牙は普通の醫師が診て居たが齒牙が保健衞生上の根本である以上是を專門醫の手に移すのは實に當然の事である、この問題については既に當局の諒解を得て居るから遠からず實現する事とは思ふが吾々は更にけふの會議によつてこの機運を促進させたいと思つて居る

因に參會者一同は議事終了後同ホテルに於て懇親會を催した

龍山方面の催し物

十六日夜龍山よりは屋臺多數京城方面に繰込む可く數日來より盛んに意匠を凝らして居るが屋臺は……通りで六臺、榮町一臺、元町二臺、京町一臺、旅團前一臺、岡崎町一臺で出し物は秘密に練習して見物人をアッと云はせる積りであるらしい其元町附近には掛屋臺で手踊等をする由

秋季大祭の歌
本町三丁目の太鼓歌

仰げば高き南山の
千代を壽ぐ松の間に
鎭り玉ふ大神の
惠みの露にうるほいて
茂り榮ゆる民草の
祝ひ祭らん秋祭り
秋の寂しさ打忘れ
賑戸神樂になどらへて
唄へや舞へや諸共に
囃す太鼓の調子よく
今日の祭りを祝へかし
今日の祭を祝へかし

訓錬院原頭の少年野球大會
各校互に相讓らず
必勝を期する選手の意氣昂る

體育協會主催の少年野球大會は十五日から訓錬院のグラウンドに於て開催された。前回の大會に比すれば今大會は各校の選手の技倆著しく進歩しスポンジボールの取扱ひ誠に巧妙を極め試合は其の何れも白熱し各チームの力量は伯仲して居つた。中にも

元町二(アルファー)善隣一

兩軍守りを堅めて一點をも入れず試合は補回され、戰ひの興味は觀衆を傲笑せ興味津々なるものが有つたが九回表に於て元町はその中堅手の凡失に依つて善隣に一點を讓り戰ひの數は是を以て定まつたかと思はれたが、同回の裏に善隣左翼手が單安打を逸して三壘打となり遂ひに一點を回復し滿場總立ちとなつて元町の一點回復に醉はされてゐる間に、二死ツウストライクの後凡打敵の失する處となつて又一點を入れてアルファー一を以つて遂に勝を制して狂喜したが何れが勝つにせよ其の力量は五分〱だ等との話も有り試合振りには全く觀衆も醉はされてゐた。次に

櫻井二(アルファー)三坂二

櫻井の投手に一長あり三坂は仕切りと三振を蒙り櫻井は一回裏に於いて打するや三坂の左翼手に出で捕手に長逸し見事本壘打となつて後二點を先取し、三回三坂は本壘を伺つて成らず櫻井も亦三振二つを取られて入らず四回三坂は……頭安打に走者を得續く遊撃に封殺なく次打者絕好の二越安打を放つて一點を奪還した。試合投手戰に入り三坂は投手を代えて櫻井の打撃を封じ六回敵失にて一點を奪還して同點となり櫻井は反て危く見え兩軍七回に至るも點を爲す者無く補回ゲームに入つて櫻井九回の裏で二死後一點を入れて遂ひに三アルファー一對二で勝つたのも面白い接戰であつた。

鍾路六　元町三

鍾路校側に一長が有り七回を以つて六對三の勝利を得た。續く

京中ビー五　工業三

練習振り等から勝は工業のものと瞻されて居つたが京中の意氣中々強く次第に壓して遂ひに勝を占めるに至つた。第一回京中二死後一安打あり工業は第一球に出でしも先者三出で一死後四球に出でしも先者三壘を盜まんとして刺され、又安打あつて先者三壘に據つたが點を成さず二三回は兩軍無爲三振多く第四回京中は一死後四球を得次の投球に封殺されず次打者二壘に……間に封殺の後捕手の逸球にて又々一點を京中に取られ工業の陣容此の時亂れ始めて投捕の……を京中一右間の安打を與へ一點を加へ……を落さず安打四球に出で然し工業猶氣を落さず安打四球に出で然し三振あり續く投捕死の間に二者生還して二點を奪還し試合未だ興味を落さない。五回京中凡退の後工業は勇を鼓して一點を奪還し三對三と成つて六回緊張裡に無爲七回京中は敵失に一走を殘り三回一死後安打に二者生還し工業振はず遂に二點を勝ち越した。次は

京中二　龍中零

本日の呼物とされてゐる程の試合故に兩軍意識に好守其力量には一の差もあらうとも見えず戰は相變らず接戰の連續であつた。第一回京中は岐頭遊越の安打を放つて出で一死後又遊三間に安打し三振の後四球に出で二死三走者を出して其意氣は既に龍中を慘敗せしめるかと見えしが龍中投手の好投は三振を以つて是を防ぎしも龍中打撃振はず二者三振一者凡打に終る。第二回京中一死後四球と左中間安打に二走者を出し二回失の間に二者生還して本日の勝因を作つた。以後京中の投手は曲球を以て龍中は速球を以つて共に敵の打撃を封じ京中は常に龍中を壓し氣味であつたが龍中亦好守し七回迄生還者無く遂ひに龍中涙を呑んで戰運を京中の利するにまかせた。猶十六十七の兩日に亘つて試合は訓錬院に於て開催される。

少年野球決勝戰

拾五日より引續き開始中の少年野球大會は十七日決勝戰(訓錬院)が開催する筈で組合せは左の如くである

十七日午前九時開始
元町小學對京中B組
櫻井小學對(三坂小學、龍山小學の勝者)
鍾路小學對(龍山小學、東大門小學の勝者)

決勝戰
A組京中A組對(元町小學、京中Bの勝者)

五千圓で出來る
中流文化住宅の圖案發表さる
來る廿一日から二日間
本社樓上で公開展覽會

朝鮮建築會に於ては豫て朝鮮の風土に適し家族五人、建坪三十坪、工費五千圓の標準を以て文化住宅圖案を懸賞募集中なりしが九月末日之を締切り其の後審査員の手により審査中であつたが本日之が結果を發表した懸賞總數七十五にして入賞當選者左の如くである尚右成績品は來る二十一、二十二日の兩日本社來賓室に陳列し一般に公開する筈である

一等　三國　利道(滿鐵)
二等　花田　得郎(高工)
三等　隅田竹太郎(高工)
同　木下　龍次(鮮銀)
同　牛尾美佐雄(殖銀)
同　藤田　哲郎(殖銀)
同　宮島　貞吉(本府)
同　林　吉松(殖銀)
佳作　藤原　寅一(滿鐵)
同　宮臺　德藏(鮮銀)
同　土井爵太郎(殖銀)
同　伊藤　延次(鮮銀)
同　阪田與三郎(本府)
同　棚橋清一郎(高工)
同　牛尾美佐雄(殖銀)
同　木下　龍次(鮮銀)
同　林　吉松(殖銀)
同　松本　松壽(本府)
同　長原仁太郎(本府)
同　古林　義敬(高工)

二つの條件
風土に適する事
改善されたる事
審査員 岩井建築課長談

今回の募集は、其の發表が工事界の最も多忙な七月であり、應募する處の技術者は何れも官廳、會社、銀行、工務所なりに勤め激務に服してゐる關係上、應募數は二十通か三十通位であらうと豫想してゐたのに七十五通の多數を見、殊に內地の東京、大阪、兵庫等からも應募を見た事は全く豫想以上の好況で應募各位の熱心には衷心感服し且深甚の謝意を表してゐる次第です。今回の懸賞圖案は『朝鮮特有の風土に適する』といふ事と『改善』といふ事が主要條件であつた爲め其審査も仲々容易でなく、風土に適するといふ方面は何れも外壁を厚くし、ヒーターを用ふるなりペーチカを用ふるなり亦巧に溫突を應用するなり考察を凝らされてゐたので大體論もせずに濟みましたが『改善』の方面は、住宅の改善といふ事は即ち生活樣式の改善を意味するので其程度と見解は所謂十人十色で審査員各位も非常に苦心をされた樣であります。自然一圖案としては多少の缺點があつても良い特徵の有る力作は之れを捨つるに忍びず特に佳作賞十三を設けて入選者と決定した次第です、何分『改善』といふ事は程度と見解に根本に於いて頭の相違がありますから愈々公開の曉には一等より二等がよいとか三等よりも佳作がよいとか又は選外のものに秀逸があるとか種々議論や批評のある事と想像しますが蓋し過渡時代には所謂免れ難き事かと考へてゐます、之れを要するに應募圖案は大體に於いて推奬すべき多くの特徵があるので吾人專門家にも大に啓發せられた處が多かつたのでありますから一般の人々には定めし稗益する處が尠くあるまいと考へます。

本町三丁目の山車

京城神社の大祭は著々各町の準備を進めてゐるが本町三丁目では太鼓山を出す事に決まつた

首相殺し 死刑求刑

原首相暗殺事件本日控訴公判開廷檢事は左の求刑をなした(東京電報)

死刑(殺人)　中岡良一
十年を超えざる懲役(敎唆)　橋本榮五郎

第一分會發會式

在鄕軍人會京城第一分會發會式は十五日午後二時より南大門小學校で開催定刻となるや會員來賓一同著席の後分會長開式の辭を述べ續いて一同起立し勅諭を奉讀し黑沢支部長代理川邊中佐の訓示來賓の祝辭祝詞等があつて閉式したがそれより浪花節、舞踊の餘興に移り時を過ごし川邊中佐の發聲で萬歲を三唱し午後六時盛會裡に解散した

各所の衞兵廢止

十五日午後四時三十分限り總督府、同官邸、軍司令部、師團司令部、同官邸の衞兵全部が廢止されて其代りに一人代つて詰めて居る、廢止の理由は鮮內が平穩で最早衞兵の必要がなくなつたと云ふので憲兵は軍司令部などでは外に巡視を置かなくてはならないので却て餘計に入る事となつた、尙當分の間は師團司令部に巡察兵を置いて從來衞兵を置いた師團司令部司令部同官邸等を晝間四回夜間は一時三十分毎きに下士一兵卒一で巡察警戒する事となつて居る

二三流優勝試合

B組櫻井組の勝者對鍾路組の勝者

協會主催の二三流優勝野球大會の開催は既報の如くであるが十五日其の參加チームの決定と共に左の如く組合せも決定した

二流第一回戰
天狗俱樂部……全培材
殖產銀行……滿鐵鐵道局
東洋拓殖……滿鐵電信
基督青年……朝鮮銀行

三流第一回戰
京城電氣……商業銀行
京記……朝鮮郵船
(不勝一勝)三越、龍山青年、取引所、證券信託火災保險アイアン俱樂部

二流第二回戰
殖銀、滿機……鮮銀、基督
天狗、全培……東拓、滿電

三流第二回戰
龍寄……取
京記、朝郵……保
京電、商銀……三
證券信託……アイアン俱樂部(抽選) 引

本年の試合は組合されたチームが豫定期日を定めて擧行する由で其の上そのチームの名目にとらはれず學生を除いては如何なる選手の加入も許されてゐると云ふから興合に面白い試合を見せるであらう

明大勝つ

五大學リーグ野球戰に明治法政二回戰六アル一にて明治大勝した(東京電報)

稅關軍捷つ

釜山實業野球リーグ戰中の代表的チームたる米友對稅關俱樂部の決戰は十五日午後一時より大正公園グラウンドにて松本(球)岩佐(壘)兩審判の下に米友軍の先攻六ー對一のスコアーにて稅關軍の勝に歸した(釜山)

朝鮮郵船軍捷つ

實業銀、對朝鮮郵船野球試合は十五日午後二時より高商グラウンドにて開催一〇アルファ對六にて朝郵の勝ちに歸した

遞信軍勝つ

十四日午後四時より第一高普職員團對遞信局の庭球戰は高普コートにて行はれた初め遞信軍優勝にして優退二組を殘し大勝した

第二高普マラソン競技

第二高等普通學校では昨日景福宮の光化門前から南大門まで五哩のマラソン競走を行つた三百の健兒は何れも勇ましい駈け振りを見せたが第一著は李弘醒(二十九分二十秒)である

中林洞に痘瘡病者發生

京城府中林洞三七の居住李光春(三)は十五日午前九時頃中林洞……にて痘瘡に罹り……狀態に陷つてゐるのを發見され直に順化院へ收容された

人參湯

▲京城神社では寂寞な式を擧行した旅日、宮司の金光さんがお祓を濟ます神殿の方へ飛んで行つた▲暫くすると元のオの座に歸つて來て曰く『けふの喜びを一刻も早く神殿に奉告したい爲め……を忘れて行つたのです』▲秋月本社長が朝鮮ホテルで茶話會を催した時大食堂を飾つた紅葉は實に美事なものであつた▲『是だけの紅葉を何處から持つてきたのだらう』とはこの日の來賓が一樣に抱いて居た疑問であるが、是は朝鮮ホテルがわざ〱鎭原から取寄せたものださうな▲飾り付けは主として同驛の小川クンがやつたと云ふ事だが斯う手に入つたもの、是だけの腕があれば庭師になつても立派に飯が食へさうに思はれた

水害義捐金

一金二圓　貫鐵洞二八文奎相
同一圓四十錢　沙器公立普通學校
同六十八圓十一錢　京城師範學校五十一名
同六十五圓十一錢　總督府文書課六十一名
同八圓　全州地方法院井邑支廳十二名
同七圓四十錢　會寧營林廠出張所八名
同三十六圓五十四錢　中央試驗所十八名
同八十五圓八十三錢　總督府建築課六十八名
同八十四圓三錢　平壤地方法院七十三名
同三十八圓四十六錢　京城女子高等普通學校三十一名
同九十錢　全州地方法院鎭安出張所
同三十五圓　木浦監獄木分監職員一同
同二十九圓二十六錢　大邱地方法院十五名
同五十八圓三十三錢　大邱覆審法院三十七名
同三十一圓三錢　釜山水產試驗場九名
同八圓五十錢　新義州稅關支署廿七名
同十六圓六十錢　全州地方法院三名
同一圓六十五錢　咸興高等普通學校十六名
同四十四圓九十四錢　新義州地方法院會計課
同五十四圓五十八錢　新義州地方法院三十一名
同八十五圓二十三錢　釜山稅關百三名
同九圓二十錢　新義州高等普通學校八名
同十三圓九十七錢　全州高等普通學校十一名
同十九圓八十七錢　河東郡三十二名
同二十二圓七十錢　朝鮮總督府內務局八名
同五十三圓二十五錢　同鑛務課三十八名
同四圓六十四錢　同濟生院二名
同三十九圓三十錢　同編輯課一同
同七十四圓九十五錢　京城覆審法院三十七名
同二十六圓四十六錢　林野調査委員會二十八名
同五十七圓　平壤覆審法院百二名
同五圓五十錢　新義州地方法院支部四名
同七圓五十錢　順天地方法院江界支廳四名
同四十六圓四十九錢　公州地方法院二十三名
同百十二圓五十四錢　西大門監獄二百五十八名
同十三圓六十八錢　馬山府十一名
日計金一千二百八十一圓八十三錢也
累計金九千七百〇三圓五十五錢也

浪花座

京城神社大祭記念興行として新派と歌舞伎の兩派劇團十八日より開演入場料は特等一圓一等七十錢二等五十錢三等三十錢にて、初日題題は▲世話情浮名横櫛切られ與三郎▲神靈矢口の渡頓兵衛住家▲親の心子不知▲秋宵の巴

武道教師入城

京都武德會專門學校教師磯島勘三郎氏は柔劍道科生徒各二名宛を引率し朝鮮各地で武術修行を試むべく十六日京都を發したが二十日京城著三日間滯在の上各學校警察署で稽古を行ふ筈

宴會へ亂入した兇漢

……吉田村光太郎……四名は自動車にて逃走せんとする處同……を元町署で逮捕した(神戸電報)

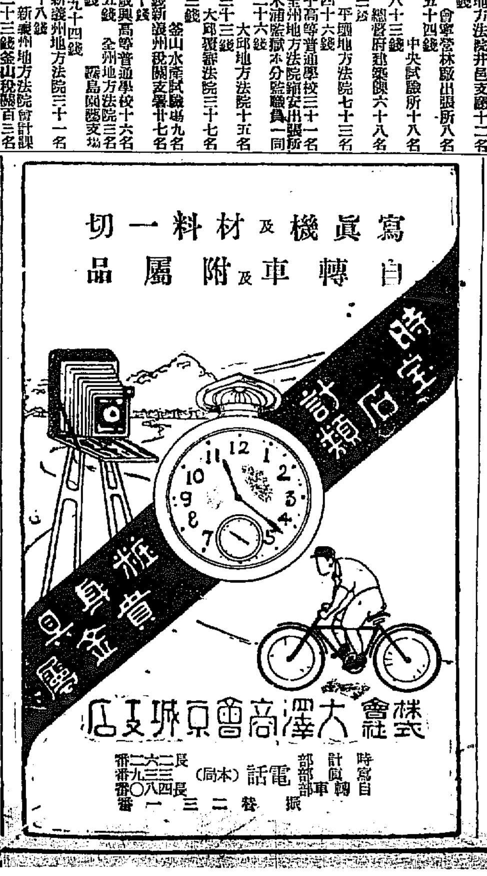
けふの値段(十六日)

白米特等	一升	三四〇
同 一等	一升	三三〇
砂糖赤	一斤	二五〇
米	一升	七〇
麥粉上	百匁	〇七〇
生醤上	一升	〇八〇
味噌赤	百匁	〇六〇
洗濯石ケン角形	一ヶ	〇五〇

滿鐵事件

……りたり(神戸電報)

中西六三郎　懲役十箇月(執行猶豫なし)
小日山直登　懲役二箇月(二箇年間執行猶豫)



瀬戸引鍋製造
洗面器
茶瓶
販賣
朝鮮京釜線大田
朝鮮琺瑯合資會社

新案特許
發明家養成講義錄
一攫から巨萬の富を造るには發明家になるに限る
東京市小石川
大日本發明通信學校

婦人子供洋服專門
HY婦人子供洋服部
京城府旭町二丁目七五

解雇廣告
集金人 石川安吉
右之者集金人として使用致し居候處此度不都合の事有之十月十日限り解雇仕候間此段廣告候也
京城南山町
花仙
本局二一〇四 七〇八

父松崎鎌儀兼而病氣之處養生不相叶本日午後五時四十分永眠致候間此段御通知申上候
追而葬儀は十八日午前十一時京城日本基督敎會に於て執行仕候
十月十五日
男 松崎榮
兄 松崎龜治
親戚 大橋秀一郎
同 中村市太郎
友人代 柴田令五郎

澤之鶴
七川本町四丁目 河本 本店

安中草三郎

第二十六回 猫遊軒伯知講演

惚れた慾目

と思ふと胸が詰まつて口も利かれず ワナ〳〵しながら 丹『エヽこれでお暇いたします、惡の事で店も取込んで困りまするし、外にも又色々心配だらけの折柄でございます故、これでお暇をいたします』と反物を置いて幾らかの金子を受取り 丹『左樣なら何れ……』新『マア宜いではごわせんか、其金子の所は千や二千なれば乘物を習つても取寄せて……』丹『イエ最……主人も喜びませう』と遮ぎの座で立上り掛ると主人に話しをする久兵衛も忽如して 久『若に伴つたら聞うかも知れない、成る程聞う云はれて見れば惡事來た男の姿に何處か似寄つた處がある、多分酒を飲んで居る處へお前が持つて來た七百兩

のかも知らん』おさとは少しく焦きになつて言葉も荒く さと『何ですねお前さんは、人を疑ぐるにも程がありますよ、生若い人ぢやアなし最う三十四五の分別盛り、色戀で擔當されるやうな年でもないぢやアございませんか、本當に貴方は疑ぐりが深いよ』久『イヤ何うも』と首を捻り、久『ナア丹治、何うも馬鹿が臆に掛つて居たてえのが何よりの證據だ、兎も角も手先の定九郞どんに内々話しをして搜索して貰ふが宜いぢやアないか』丹『エ、手前も左樣思つて居ります、今ならば七百兩と云ふ大金を遣つて了ふ譯もございませんから それなら一時も早く頼んで來ませう』と云ふ話しを聞いておさとは心の内に『ヘン聞いて呆れらア、ありや私の情夫だよ、賭奕打ちや向かぢやアあるまいしお屋敷の方へ出入りをする嚴きとした家の御主人、五百や八百の端金で繩目の恥を受けるやうな人ぢやアないよ』と惚れた慾目で買ひかぶるは女の情、なれどヒヨンな間違ひで段々の證明が立つにしても一時どんな災難に逢ふかも知れん、早く此事を知らせませうと夫の目を忍んで身支度を整へ、少し許りの小遣ひを持つて上草履を穿いた儘裏口から飛出し、取急ぎ横網町へ參り擁て知合ひの船宿直ぐに裏二階へ上つて參りますと 風『何うして來たえ、大層泡を食つてるぢやアないか』さと『餘り急いで來たので物が云はれない、誰さんお願ひですよ、是がヒリ〳〵顫えて可けないからお酒を一ト口飲まして下さい』風『酒か酒なら其處に徳利もあるサアお飲み』

さと『餘り急いで來たんで胸がドキ〳〵するよ』と云ひながらグウと湯呑みで冷酒を一杯飲み、暫らく息を吐いて居ります 風『何だつてそんなに急いで來たんだ』さと『あの蔵さん昨日私の處へ泥棒が入つたんですよ』風『さうだつてね、今番頭が來ての話しお氣の毒だから千や二千の金子なら取寄せて進らうかと云つて斷した所だ』さと『私もさうとは信じて居たがね』

の金子、其の金子に目を覆けて入つたのかも知れん……コレおさとや、あの昨日來たお前の知り合の人と云ふのは一體何う云ふ身分の人だえ』さと『彼りやアお前さん何ですよ、淺草では一と云つて二と下がらぬ大家の旦那様、田畑や山を澤山持つて居て奉公人の三十人も使つてる大家の御主人、そんな泥棒なんぞをする様なお方ぢやアありませんよ』久『イヤ併しおさと、人の行末と水の流れ程分らんものはないと云ふが全く其の通りだ、俺の家も未だ五年前までは那の通りで店が繁いて行つたらどんな金持になるかも知れんと人に羨まれた其家が、今は此の通りお前の親父が世話になる時分は大盡であつたかも知れないが、人の身代と云ふものは的にならんもの、其後段々微禄して江戸へ逃げて來たのかも知れない、人には盛衰のあるものだ、それとも道樂でもして撤崇されて來た

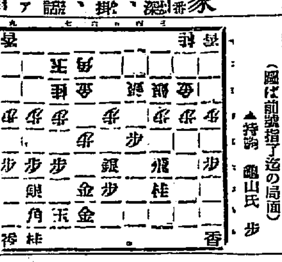
かしわすきやき あいがもとりの水焚
とり料理 喜久家
京城本町二丁目喜樂館横 電本局一三八三番

皮膚科 花柳病科 外科
ヘーマ醫院
龍山練兵町京龍館前電車通角 電話龍山八二四番

將棋新手合（四）

於釜山西町松永新藏氏宅 講邑木七段歡迎將棋會席上
飛角香交 △七段講邑木光治（東京）
飛落番 ▲三段龜山爲次郎（釜山）
（圖は前號指了迄の局面）

▲持駒 龜山氏 歩



（三手 木見氏 講評）△六四金（ト）▲二五歩△三五歩▲四六飛△三四金▲二四歩△二二歩▲三三歩△同歩▲二二歩△三六歩▲二一歩△五五桂▲同金▲二一歩△五五桂▲同銀△同歩▲五六桂（チ）△五四金▲四四歩（以下次號）

講邑木七段講評
△（ト）六四金は緩し三五歩四六飛三四銀右と敵飛車を壓迫する方優れり
▲（チ）五六桂打ち習ある手にして大に面白し

記者樣 私は初音町に居住する者ですが大神宮様の祭典費及び夜警費や衛生費を合して金九圓を税金の如く割付けて來ました然るに私等と同じ程度の生計者が他の町内では五十錢か一圓が關の山です何と初音町は亂暴ではありませんか記者様斯の如きものが課税の樣に強制力があるものでせうか私の近隣では申合して納めない事に決めました一昨年は約二百圓あれば上いのに五百餘圓の寄附金を強請し昨年は關税見たやうにして八百圓、今年は千二百圓を強要するのです大神宮樣をダシに不當な金を強請するのは神意に反するものと思ひます然も數年來會計報告をだした事がない敢て記者樣の御明示を乞ふ（初音町の住人）▲京城市内の書店に日本小說又は講談を鮮字に譯したものなきや（お尋ね生）▲御懇親に御贔屓なされし方よ御同慶致します一度御面會の上御返事申上げますが成るたけ他の實業を御勸め申ます（黄金町南鄕）▲本町〇〇屋で生菓子を買つた處驚くべし菓子の中に爪の切れが二三個あつたいくら値下流行の時とてあんまりだよ（エフ生）▲カチガラスといふ鳥は學問上何と呼びますかそして字はどう書きますか（讀者）

關釜連絡船

釜山發 午前八、〇〇 午後六、三〇分

十七日 朝、對馬丸 夕、新羅丸
十七日 朝、景福丸 夕、高麗丸
十九日 朝、對馬丸 夕、新羅丸

▶織物相場の調節◀

政府の物價調節の趣意を贊し本邦一の織元實價を發表し以て一般小賣店の賣價を低下なさしめ需要者をして滿足せしめんとす

絹大島 一萬反限り
▼特上二反、十一圓也
▼上等二反、十圓也
▼中等二反、八圓也

本節糸織 一反九圓也
銘仙絣 二反七圓也

御注文の際は男女年齡を記入御申越次第代金引換便にて發附す亦御氣に召さゞる時は何時にてもお取替もし返金も致します

足利市兩毛驛前
共立織物合資會社
振替口座四三八一〇

●正しき補血強壯增進劑

栗本醫學博士 土田醫學博士 河西醫學博士
齋藤醫學博士 增山醫學博士 諏訪醫學博士
實驗御推奬

ブルトーゼ

說明書進呈

ブルトーゼは獨逸ストラスブルグ大學教授シユミーデベルヒ氏が曩に哺乳動物の肝臟中より發見せるフエラチンを人工集成したるフエルリアルブミン酸ナトリウムの液狀製劑にして、即ち人體の臟器中に含まるゝ造血要素と同性同態なるが故に吸收同化容易にして、何等副作用なく能く造血機能を亢進し赤血球を增加し、新陳代謝を旺盛ならしめ全身榮養上に强力なる作用を呈す故に本劑服用後は著しく食慾を催進し體重を增加し、精力を旺盛ならしめ、皮膚の色澤を良くす是實に醫學諸大家が擧つて補血强壯劑中の第一位として推擧さるゝ所以なり
本劑は病症に適應すべき各配合劑あり左に列記して服用の便に供す。

開閉器付 王冠裝置

◎種類及適應症

單味ブルトーゼ	急性慢性貧血病、虛弱、羸瘦、萎黄病、榮養不良病後恢復期、姙娠榮養、產後衰弱、授乳婦等	賣價 小瓶二百五十グラム入 金二圓 大瓶五百グラム入 金三圓
アルゼンブルトーゼ	神經性疾患、神經衰弱、瘰癧病、皮膚病、腹膜炎、小兒精神病、糖尿病、紫斑病、貧血性諸疾患等	賣價 小瓶二百五十グラム入 金二圓三十錢 大瓶五百グラム入 金三圓五十錢
ヨードブルトーゼ	腺病質疾患、小兒發育不全、貧血症、強器性貧血榮養不良、瘰癧、動脈硬化症、佝僂病、諸瘀症等	賣價 小瓶二百五十グラム入 金二圓三十錢 大瓶五百グラム入 金三圓五十錢
キナブルトーゼ	精神過勞症、老後衰弱、ヒステリー、食慾不振、重病恢復期、產前產後、授乳婦榮養等	賣價 小瓶二百五十グラム入 金二圓三十錢 大瓶五百グラム入 金三圓五十錢
グヤコールブルトーゼ	結核性疾患、肺結核、カタール性諸疾患、氣管支炎、喘息、肺炎、肋膜炎、咳嗽、咯痰、百日咳等	賣價 小瓶二百五十グラム入 金二圓三十錢 大瓶五百グラム入 金三圓五十錢

●本劑は全國各地藥店にて販賣せり 萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ
●販賣者に注意 アルゼンブルトーゼに限り法規に依る買受證を徵せらるべし

發賣元 本舖 藤澤友吉商店
大阪市道修町 京城府西小門町
名古屋本町 東京市本町（高井商店）

醫學博士 陸軍一等軍醫 日野 ドクトル・メチーネ 松下 信次 兩氏發見

PROZYMOL
ぷろちもーる

醫家臨床家諸氏へ急告

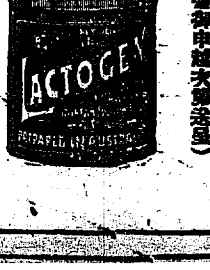
學術的理論的にして動物並に臨床實驗に於て可驚好結果を顯はし、松下博士、日野ドクトル等が責任を以て發表せられたる前代未聞の瘍腫治療藥ぷろちもーるを今回弊社に於て發賣仕候間何卒陸續御申込あらんことを。
說明書御申込により御送附

製造元 國東京醫藥研究所
東京市日本橋區岩附町三番地
發賣元 藥種貿易商 株式會社鳥居商店
振替口座東京二一二六八四番
關西代理店 大阪市東區淡路町堺筋 三共株式會社大阪出張所

哺育難?!

落穗拾ひ吾子に運ぶ親鳥の、苦心の効がありてこそ、樂しきものぞ、育たずば淋しく如何に親心、迷ひて千々に碎けんをラクトーゲンは血と肉を、愛兒に與へてあり餘る、力は老衰、病弱の、さては產前產後の御婦人、感謝に漲る御賞用、受けて數増す用途の延長今ぢや贈りつ、贈られつ。

カルシウムを含むさらくとした 粉末純乳
ラクトーゲン
決して腐らず湯にとけば即座に乳となる



（見本及說明書御申越次第送呈）

發賣元 乾卵食料品株式會社
大阪市東區道修町二丁目
東京日本橋區本石町三丁目

石鹼界のレコード
高級化粧用
使ふほど肌をよくする
レコード石鹼
京東 王子 舖本
タスダンードー油脂株式會社

CHUJOTO

人の知らぬ快樂と苦痛との分岐點は、中將湯の一服から始まろ。

中將湯

中將湯萬能の時季

効能
子宮病、血の道、腰足冷み、白帶下、下腹痛み、ヒステリー、月經不順、頭痛、不眠症、產前產後

定價
二十錢 五十錢 一圓 一圓三十錢 二圓 五圓

本店 東京日本橋 大阪 津村順天堂 支店

生活改善

釘本商議會頭談

商人は毎日戰爭場裡に於て眼前に從事して居るのであるから財界の事情に對し各自自然に自覺して來たやうであるが茲に一つまだ好況時代の時の夢を辿つて居て中々改善されないものがあるそれは云ふ迄もなく日常の生活狀態である即ち生活改善と云ふ事が閑却されて居る事である識者は經營のない迄に勉強する一面に於て生活の整理とか其他營業者の整理をやる事が極めて必要であり又やらなければならぬのに內部の生活が依然大正七八年の好況時代其儘である故に今日では先づ生活改善に重きを置く事が最も必要である、併し下級氣風は遺憾なく徹底的にやつて來たやうである先づ收穫時期の今日にあつて米價が豫期の如き安値であつては購買力の減退が甚だしい此多等は餘程物を買ふのに注意を要する時期である先づ茲一二ケ年の所は馬車馬のやうに傍目を觸らず自分の本業中心に極めて堅實な方針に依つて籠城する覺悟が最も必要で且最も聰明なるやり方であらうと思ふ

京城勞銀硬調

漸次昂騰模樣

京城府內の勞銀は一時稍下落の趨勢にあつたが昨今勞力需要の最盛期になつたので再び硬調を呈して居る。十一月に入らば現在より更に一割位は昂騰する見込である。最近の勞銀は左の通りである。

	內地人(圓)	朝鮮人支那人(圓)
大工	四、五〇	二、五〇
左官	四、五〇	三、〇〇
石工	五、〇〇	二、七〇
木挽	三、七〇	三、〇〇
瓦葺	五、五〇	……
煉瓦職	四、五〇	三、七〇
ペンキ塗	四、〇〇	三、五〇
井戸掘	三、五〇	二、八〇
表具師	四、五〇	二、八〇
桶職	四、〇〇	……
車製造	三、三〇	二、五〇
鍛冶	三、五〇	二、五〇
ブリキ職	四、〇〇	三、〇〇
疊職	三、四〇	二、五〇
人足	二、八〇	一、一〇
土方	二、五〇	……
仲仕	二、八〇	……
チゲ	……	一、一〇

尚大工の四圓二十錢左官の四圓五十錢石工の五圓等は何れも高いやうに見えるが一年を通じた仕事日數は一ケ月二十二三日に過ぎず其上冬期には日數二圓五十錢位にしか付かぬので年を通じての月當り收入は八十圓位のものであるから今後物價が目立つて下落する迄は引下の餘地は少いやうだ(土木建築協會調査)

上半期紡績業績

配當平均二割五分

紡績聯合會加盟會社六十三社の本年上半期營業成績は資本金合計四億六千六百十萬七千六百五十七圓拂込資本金三億一千五百九十一萬二千三百廿八圓此積立金一億八千五百廿六萬八千六百五十九圓社債及借入金一千九百四十九萬二千九百四十圓固定資本金二億八千百七十萬八百四圓固定資本消却金八百十萬五千十二圓前期よりの繰越金四千百十萬八千八百四十三圓純益金五千四百七十二萬七千百九十九圓配當金三千九百五十一萬四千八百廿圓積立金一千卅七萬四千九百四十五圓後期への繰越金四千九百四十五萬六千二百七十七圓で總拂込資本金に對する配當率は平均二割五分であるが之れを最も高配當をした七年上半期の五割二分七厘に比すると二割七分七厘の激減を示し十年下半期に比すると一分六厘の減配十年上半期に比較すると二分七厘の增加で更に尤も配當の少かつた明治四十三年下半期の二割三厘に比較すれば二割二分七厘の增で即ち尤も好景氣であつた七年上半期と本年上半期の比較減少率と明治四十三年下半期の尤も低配と本年上半期の增加率とは略同一で大差がない次に大紡績の配當率を掲げると次の如くである。

大日本紡	普通二割、特別一割
東洋	一割二分、一割八分、計三割
合同	二割五分六厘
福島	五割五分
內外綿	一割二分、四割八分、六割
岸和田	三割、三割、六割
和歌山紡	三割
鐘淵	二割、臨時五割、七割
富士瓦斯	一割五分
日清紡	二割八分
倉敷	一割六分、一割四分、三割
日出	一割、特別一割、記念五分、二割五分

有力會社の配當率は大體に於て前期と何等の變化を來たして居ないが小紡績には當時既に窮狀にありたるもので以下掲ぐる紡績な

無配當の會社 である

小津武林起業、日本紡織、大阪織物、日本メリヤス、大阪紡績、岡山染色整理、山陰紡織、今治紡績、東洋紡織、近江紡績、金華紡績、服部商店、近藤紡績、帝國紡績、旭紡績の十五社

好況の前期に於て既に紡績は昭想し得るであらう

輸出絹減產

某當業者の談に依ると九月中の全國輸出絹織物生產高は總計十六萬四千六百五十一疋で是を前月中と比較せば七千四疋、前年同期中と比較するに於ては三萬一千二十七疋の激減を示した、斯く生產高が益々減退せるは原料生絲の暴騰に依り機業家の採算困難となり各地共機業に縮業を爲すへたるに因るが今十月中の生產高も依然原料生絲の高値なるに拘し製品は一向是に追隨せず益々機業經營は困難となり休業者續出の狀態であるから一層の生產減退を免れぬ模樣である

石炭相場保合か

最近內地船舶會社に於て屢々石炭値下げの聲が起つてあるが九州各出炭港の貯炭は尚甚だ少量で各炭坑は頻りに採炭を急ぎ居るも辛うじて當面の需要に應じ居る有樣である、大阪方面では內地炭の不足を補ふ爲に撫順炭を盛に使用して居るから當分保合の模樣である。朝鮮の相場は撫順塊炭二十一圓位であるが小塊は二十五六圓位である。

橫濱生絲相場

總督府入電左の如し

十四日 氣配變りなけれども降雨のため商談薄らぎ閑散なり來週待の委信州武州格二千百二十圓見當

手形交換週報

京城手形交換所に於ける前週の手形交換高は枚數二萬七千九百四十枚其金額九百五十八萬九千八百七十六圓七十錢にして之れを前週に比すれば枚數に於ては三千九百七十三枚の增加を示し居るが金額に於て二百二十四萬五千三百卅七圓八十九錢の減少を示し居れり

朝郵重役會

朝鮮郵船株式會社は十五日午後社內に重役會を開催し當期決算案を決定したが當期配當は前期通り年八朱で總督府の監督を求め追つて發表する筈である尚總會は來る三十日午後一時より本社に開催することに決したが前期決算案と取締役川田治一、石塚孝治兩氏の滿期改選の件を附議する筈

京取市場受渡高 十六日

京取市場に於ける受渡高を聞くに左の如し

銘柄	株數	金額
京取	一〇〇	五、一〇〇圓
京信	一一〇	四、四〇〇
同新	二二〇	二、六四〇
現信	四六〇	二、三〇〇
穀信	四〇〇	四四〇
率取	三〇〇	二一〇
鮮銀	三〇〇	二、四〇〇
滿銀新	一五〇	一、三五〇
殖銀	一四〇	六、三〇〇
同新	二八〇	三、〇八〇
東拓新	二一〇	四二〇
殖鐵	三二〇	一、八六〇
合計	一、九九〇	二五、九一〇

雜記帳

▲鈴木商店支配人澤村君の調査に依ると今年の米作實收高六千三百卅五萬石だが是は根據ある數字らしい▲この觀測が實收に近いものとすると農商務省發表の第一回收穫豫想六千二百六十三萬石に比すると八十二萬石增收となる▲ソコデ澤村君は今後の米價は政府の手持ち米處分と新規買上方針の如何に依つて多少の波瀾ある場面を見られるかも知れぬから須く賣急がず値頭を討つて處分する方が好いと云つてゐる▲鮮內でも大分賣急いで居る者もあるらしいが此際大に警戒が肝要だ▲外米輸入稅復活の際も起つて居るやうだが一方再輸出を行つてゐるから調節の効果は現れるでせう

日銀帳尻 (十三日)

發行高	一、〇九七、一七四
正貨準備高	一、〇六八、六四四
保證準備	
貸出高	六七、三六六

朝鮮銀行券 (十四日)

發行高	八一、七三七、一六一
貸準備高	三一、一八一、二〇七
限外發行高	五五五、九五三

內地金利 (十四日)

	東京	大阪
コール		
無條件	一七、五	一二、〇
翌日物	一五、五	一二、〇
月越物	……	一一、〇
六十日物	二三、〇	二三、〇
普通割引步合	二六、〇	二三、〇

商品市況 (十六日)

綿絲布 (强硬)舊盆明け寬宛引續き實需筋買進み市中適薄に加へて米棉の續騰を入れ氣配强硬なり其の成行相場左の如し

粗布三ヱー二百五十五圓▲九龍二百五十四圓大ヱー二百四十圓▲金剛山二百十八圓▲金閣二百十圓▲双鶴百八十三圓▲細布▲飛犬13十二三十五錢▲世榮鳥十一圓六十五錢▲晒金巾進軍十二圓八十錢▲金鼎十二圓七十錢▲綿絲鼠面16二百五十圓▲双女10二百三十圓▲晒木綿竹一圓二十錢

鮮魚 (昂騰)京城神社の祭日に各品共昂騰氣配を示し何れも高唱へを演出せり

鯛七十圓小鯛七十五圓車海老二百五十圓小海老五十五圓小しび二十五圓ぶり三十五圓ひらす三十二圓さば十八圓鰆四十圓沖鰆四十五圓あぢ二十圓このしろ二十八圓半目三十圓たこ二十八圓いか四十二圓すゞき二十五圓はも二十八圓にべ三十五圓しやけ二十圓かます五十圓かな二十二圓かき二十圓

清酒 (軟調)需要期に入りたる事とて本品界の賣行活況の色を現はしたるが相場は例年に比し面白からず物價調節の聲に押されて頭上らず保合つて居るが地酒の値下げ弗々あるを以て內地酒不味を呈するに至り產地强硬に比し當地反つて軟弱步調を辿るものと見て居れり

株式 (十六日)

現株中値出來値

銘柄		前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	…	…	…	…
仁取	寄	三六・〇〇	…	三六・五〇	…
同新	寄	五〇・〇〇	…	四六・〇〇	…
鮮銀	寄	…	…	八二・〇〇	…
同新	寄	…	…	…	…
殖銀	寄	四八・〇〇	…	四八・〇〇	…
同新	寄	一一・一〇	…	一一・一〇	…
式銀	寄	一三・一〇	…	一三・三〇	…
商銀	寄	四二・〇〇	…	四二・〇〇	…
同新	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
漢銀	寄	三九・〇〇	…	三九・〇〇	…
同新	寄	一〇・〇〇	…	…	…
韓銀	寄	三・〇〇	…	三・〇〇	…
東拓	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	寄	三・三〇	…	三・三〇	…
鮮土	寄	三六・四〇	…	三六・四〇	…
朝紡	寄	九・五〇	…	九・五〇	…
浦毛	寄	…	…	七・〇〇	…
京電	寄	三五・〇〇	…	三五・〇〇	…
電興	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
釜瓦	寄	一三・五〇	…	一三・五〇	…
朝郵	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
殖鐵	寄	六・一〇	…	六・一〇	…
中鐵	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	前	八・〇〇	…	八・〇〇	…
滿鐵	寄	一〇一・〇〇	…	一〇一・〇〇	…
同新	寄	[illegible]	…	[illegible]	…

乙の部

銘柄			
安取	寄	一九・五〇	…
東亞	寄	…	…
數信	引	…	[illegible]
現信	引	[illegible]	[illegible]
同新	引	[illegible]	…
京信	引	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	…	…	…	…
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
中鐵	前	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
安取	前	一九・五〇	…	…	…

出來高

甲部	百六十枚
計	二十二萬六千二百八十枚
乙部	不申
計	二萬五百二枚
短期	三萬二千百二十枚
累計	五十九萬五千四百十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	五一、〇〇	逆・三〇
仁新	三五、五〇	・五五
同新	一五〇、〇〇	・二〇
朝紡	五〇、〇〇	逆・二〇
中新	九、五〇	逆・五
安取	一二〇、〇〇	迎・一〇
大新	八三、五〇	迎・五五

前場不勢

一昨日曜前日後場は無氣力の相場ではあつたが小戻りの商狀に打止めた氣先今朝け大阪大新八十三圓ドタの小安き入電があつたが依然不氣乘の商狀にて京取短期に千二三百の商內があり其他は小口の賣買がホンの申譯的にあつた丈で極めて閑散の商狀であつた、氣配に戻りの內にも多少大阪安が影響し京取は一部の猛烈賣を喚び此の賣物一巡と共に賣物薄となり大引は大阪大新八十三圓三十錢と小高き報を入れて軟弱の裡にも稍小戻りの氣味を呈した即ち寄り付は大阪安に五十圓九十錢と六十錢安く八十錢迄押し大引一圓ドタと小戻し結局五十錢安、仁取新株は京取小安きも五十錢ドタと寄り十錢と引二十錢高大新は大阪安に八十三圓三十錢と六十錢安の一本安取株は氣乘らず手合出來不申に引週間物は京信四十圓十錢と十錢高現信は五圓七十錢と十錢高殖銀新株は十一圓十錢と變らず小口の商內あり其他は無商內に引

前場步み

▲京取短期 五〇、九〇 一、〇〇 五〇、九〇 八〇 九〇 一、〇〇

◎京取短期賣方李冑、坂田、犬島、中留川、橋下、新田、買洪股、川崎、塚野、趙、白井、方蛮、櫻谷

京城現物市場仲買人 京城黃金町二丁目一九九番地 市川株式店 電話長一〇九四番 二〇六五番

後場保合

前場は大阪安きも稍小堅く打止めた氣先後場は大阪大新八十三圓七十錢の小高き入電に氣配稍弛きも祭日控の小高き入電に氣配乘らず京取は新規の商內なく多くは手詰の小口商內のみにて其他も殆んど目星しき商內なく無活氣に大引した即ち京取は二十錢高仁新は後場より配當落ちの爲め二圓二十錢方の不廻りとなり配安取は十九圓九十錢の一本大新は出來ず週間物に在りては鮮銀親八十一圓ドタと小高く殖銀新十一圓十錢貫銀十二圓ドタと變らず京信親四十圓二十錢現信は五圓五十錢にて小口の手合あり他は無商內に引

後場步み

▲京取知期 五一、三〇 二〇 三〇

保合圈內往來

京取株は一昨後場大阪安にも案外小戻りの商狀を呈し今朝の大阪安にも稍下遊りの商狀が伴つて今朝の京取株は李冑の猛烈賣で單に五六十錢方の下押しを示した丈で殆んど場面に活氣がなかつた如何に云ふも安値に買物が續かぬと共に高値に買物は續かず新規の仕人が仕けかなければ値にはヤレ〱の賣物が現れ易い傾向があるから上向いても伸力は生ぜず自然下遣ひとなり安くても利喰を急がれるのと株不足の賣物薄とに下遊つて居るのであるから此際急に下げるものとも思はれぬ丈に新規に突込んで賣ろ者は無いから相場は下遣ひ步調の不味であつても大した崩れのある筈はなく亦上向步調であつても大した高値のある筈はなく目先保合圈內の一弛一張で高くても直らず安くても崩れず尙タヨリナイ浮動的の小相場を繰返すの外なき商狀である

大新下値淋し

大阪大新は後場寄り値八十三圓七十錢と小高き報を入れたが硬軟共に材料なしとは云ふもの丶休日控へに斯く小高き所を見ると同株が案外小堅くなつて來た事が分ると共に下値はモー有るまいと見る者が多く此の相場は自然京取にも及ぼして來る譯であるから京取賣買の强弱觀は別として目先或程度迄は戻して行らしいと觀る向もあつた

京取喰合減少

京取短期の喰合は商狀の不勢に伴ひ昨後場より前場にかけ手詰的內相當に行はれ十六日前場差引尻七千七百八十に減少せるが其重なる賣買左の如し

取組高 七、七八〇

◎賣方、有田一、一〇〇洪股三〇〇金龍一七〇李冑七二〇櫻谷一四〇新田六一〇非口一〇八〇金秀八〇白梁一、三三〇坂田一、〇七〇北村五四、方八二〇中村一五〇中津留一七〇南川、〇二〇橋下五一〇市川一、五〇不足三三〇

◎買方池田二七〇塚野四三〇川崎五四〇

京取臨時休業

京取市場にては來る十八日京城神社祭禮當日は恒例に由り後場取引を臨時休會す

株界小言

◆大阪以外に何等材料のない京取株としては新規には無論仕掛けて來る筈はなく場面は閑散を通り越して寂寥となり相場は只人氣的に小巾の浮動を繰返すのみで高きも續かず安きも續かず結局同じ所へ歸つて來ると云ふ有樣だ

◆然らば大阪の大新はドーデあるかと云へば京取の大新に於けるが如く昨今は鐘紡次第に動かされて居る鐘紡と云へば綿絲次第で動くのであるが其綿絲が此上高くなり樣がなく安くなる可能性が多い樣だコレが安かつたら鐘紡も下遣つて來ろものと見なくてはならぬ

◆そう云つても此際大崩れのあるものとは思はれず鐘紡で十圓巾の動きと見れば間違ひはなさそうで關係其他の財界が曲げなりにも貿易と見られる今日大新が敏感に感ずるかドーか亦浮動株の殆んどない京取が大新に敏感するであらうか頗である

値安物の選擇買

銀行雜株の中には實價の半値位に蹴落されて居るものが少くないから玉石を甄別して掘出せば妙味のない主力株を買つて置くよりも却て安全であるとの見解が行はれ値安物の選擇買が行はれかけた傾向があり本日前場では只殖銀新のみ手合が行はれ其他は無商內であつたが、漢銀新株、殖銀株、實銀株、等の諸株は大鳥其他の仲買店に相當の買注文があつた

後場賣買手口

◎京取短期、賣方、中村、川崎、橋下、坂田、有田、洪翻、買方、櫻谷、池田、白井、趙、南、

▲仁取新短期四八、〇〇 (大引) 四七、八〇

大阪株式

銘柄	十四日 後場大引	十六日 前場寄付	十六日 前場大引	十六日 後場寄付
大株	一〇二、〇〇	一〇一、六〇	一〇二、一〇	一〇二、七〇
同新	八三、四〇	八三、八〇	八三、五〇	八三、三〇
郵船	八一、四〇	八一、六〇	八一、三〇	八一、三〇
同新	二七、九〇	…	…	…
商船	三九、三〇	…	…	…
鐘紡	二八九、一〇	二九〇、二〇	二八九、〇〇	二八九、九〇
同新	二六九、六〇	二七一、一〇	二七〇、一〇	二七〇、六〇
東紡	一〇五、六〇	…	一〇六、〇〇	…

大阪延取引

銘柄	○十六日前場 寄付	大引
大新	八三、三〇	八三、二〇
鐘新	二六八、七〇	二六八、六〇
天取	…	…

銘柄	○十六日後場 寄付	大引
大新	八三、三〇	八三、二〇
鐘新	二六八、二〇	二六七、九〇
天取	…	…

安東株式

	○十四日後場 寄付	大引
安取先	一八、九〇	一九、八〇
安取當	…	…

	○十六日前場 寄付	大引
安取先	一九、八〇	一九、八〇
安取當	…	…

米況 (十六日)

仁川期米

前場手堅し

休日前阪地の不勢に二十一圓九十三錢と軟弱に打止めたる機先とて今朝は阪地の二十四圓〇六錢と十九丁安を入れて益々買氣を阻害され當出來ず中二十三圓五十錢と手堅きにも拘はらず先限は二十一圓七十五錢と十八丁安に寄付いた

▲第二節 當中出來ず大阪跡變りなき模樣に先二十一圓八十五錢と小高く寄付き戻り待ちの賣物に八十錢を押目を見せたが目先の手詰め物多く九十一錢と引締り八十六錢と引

▲第三節 當中出來ず先八十五七錢の持合いに引

▲第四節 當中出來ず大阪四節十一錢の小戻しに先九十五錢より二圓〇三錢と跳返して引

▲第五節 當出來ず中三圓五十錢と㊂の賣買いに始め先一圓九十九錢より二圓丁度と締り機先大阪跡十九錢の小高時に〇九錢と跳返して引

▲第六節 當中出來ず先十二錢より四錢と手堅き持合いに大引した

仁川 ㊝ 鳥居仲買店 電話六二八番

後場氣弱し

▲第一節 當出來ず中二十三圓四十一錢先二圓十五錢寄付

▲第二節 當中出來ず先二圓十六錢より〇九錢引

▲第三節 先二圓〇九錢より二圓ドタと押し〇二錢引

▲第四節 先二圓ドタより一圓九十一錢と割込みて引

▲第五節 一圓九十錢より更に八十一錢と氣甘く引

	○十六日前場	十六日後場
寄付	二一、七五	二二、一五
止値	二二、〇四	二一、八一
高値	二二、一四	二二、一六
安値	二一、七五	二一、八一

	○前場公定値	▲後場公定値
一節	二一、七五	二二、一五
二節	二一、八八	二二、一二
三節	二一、八六	二二、〇三
四節	二一、九八	二一、九一
五節	二二、〇七	二一、八一
六節	二二、〇三	

帳入値段	
當限	……
中限	二三、三三
先限	二二、〇七

取組高	
當限	二千三百石
中限	一萬二千八百石
先限	二萬二千百石

出來高 十萬二千八百石

累計 一八四二二〇〇石

仁川正米

定期の安步調にも關せず正米は品薄の爲め下鞘り今朝は三等合格廿五圓三四十錢より上物六圓見當にて小口當用筋に弗々取引行れつゝあり

釜山正米

十月末限二十五圓七十錢十一月中限二十四圓五十錢より二十五錢十一月末限二十二圓三十錢より二圓十二月中限二十三圓丁度

群山正米

晴 現物二十三圓五十錢十月末限二十三圓六十錢十一月中限二十一圓八十錢同末限二十圓七十五錢十二月中限一圓八十三錢出來高一萬千九百石(十六日)

仁川米豆取引所仲買人 坂倉仲買店 電話六〇番 三五番 …有價證券現物賣買…

米界餘聞

阪地の形勢から云ふと腰入れ深く買進むのは未だ少々早い氣もするろと云ふて正米の事情を異にする當市場の相場を之れ以上追つかけて裕々利を拔く餘地があるかドウか▲今節限は阪地安を受けて二十一圓十五錢と八丁許り安寄りしたが中限の如きは廿三圓五十錢とアベコベに高い之と云ふも全くは正米が品薄で容易に下げられない事情がない結果である▲さすれば先限の手口の敢行しようと云ふ筋立つた手口あるのと今一とつは賣方に渡米で疑問であるのみならず買方の態度如何では中先の鞘二三百丁以上に擴大せぬとも限らぬ▲殊に中限の買方は前月の十九圓際から二十圓處で主に買据つた玉もあり未だ百丁拵けたとて慌る必要がない又た假令渡入が現れて受米するにしても之れ以上の値下りは多寡が知れたもので樂だと云ふて居る▲何れにせよ內地で賣行き不良の鮮米を滯貨するか其れ共新米の奴が氣を利かして餘程早く出廻つて來ない以上目下の正米事情では、くら値段は下げても米が手輕く集らぬ事が見へ透いて居るし其上內地では虫害減收の聲もあり又た問題の外米輸入稅撤廢の復活もどうやら本物になりさうだし弗々賣方に步の悪い材料が現はれ出して來た▲最も四圍の事情は尙ほ急に此の頽勢を挽回せしむべき力はなからうが昨今の步調を觀ると下値の淋しくなつて來た丈けは否めない▲之れもどう變るか今後米が僕に入つて見ねば判らない

硬軟共に傍觀

天災相場は漸く一段落を告げて弗々正米との採算時代に入つて來た茲阪地の形勢を觀るも腰を諫めて買進むのは尙早であるが鮮內の正米事情は今年位品物ガスレの甚しい事は稀れであらう其の上各地の作柄も最近の好天候で多少見直したといへ大體に肥料不足の地方が多いので一般に豫期されて居る程の實收があるかどうか茲年場所の刈入れは鐵不足を唱へられて居る折柄で新米が出廻り始めても先限二十一圓際の定期に採算か出合ふ程の安値に手放して來るかどうか一般に其邊を案じられて居るので双方共に正米の成行きと其他の事情を傍觀何れにも乘り出し兼ねて居る

下押は淋し

次第弱りの姿を示して居る阪地としても別に目立つた弱材料が現れたでもなく只元非の破產宣告に依る古米處分の懸念から人氣を阻害したといふに過ぎないから之れ以上腰入れて賣込む餘地があるか否やは疑問であるのみならず其古米が賣行きの惡いのも茲一ケ月で弗々新米が出廻るやうになると各精米所が混合して向つて大量の買上げを要求したり亦上げ策に付て活動を始め既に政府に代表する各府縣の農會では米價の釣上げを乘ろなどの虞れはあるまい殊に農家は資掘くに持つて來いであるから處分難に依つては不賣同盟を協議なすな廻と新米が出ても農家は益々强硬の態度を持するであらうし其處へ錦入れ不足を唱ふる地方もあり假令四圍の事情は好轉の機に達して居らぬと云へ農作氣分と財界の不況で割安に叩き過ぎた嫌ひがある丈之れ以上の安値を望むのは危險だと或玄人筋は云つて居る

在米更に減少

京城の品ガスレによりて當地在米中同地に移送さるゝもの夥しかりし仁川穀物協會の調査せし當川方銀行に於ける今十六日現在の在米高は三等合格二萬二千六百五十二叺地廻玄米七百二十四叺にして前週に比し七千七百餘石の減少で仁川の消費出から御出ずと僅かに今月一杯の供給を支へ得るに過ぎないから正米としては目先下値は望めないらしい

買方差引殘

買方		賣方	
[illegible]	二、〇〇〇	[illegible]	六〇〇
[illegible]	六、〇〇〇	[illegible]	二、五〇〇
[illegible]	四、〇〇〇	[illegible]	一、六〇〇
[illegible]	一、八〇〇	[illegible]	一、〇〇〇
[illegible]	一、三〇〇	[illegible]	九〇〇
		[illegible]	五〇〇
		[illegible]	一、二〇〇
		[illegible]	八〇〇
		[illegible]	一、五〇〇

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸三丁目一番地 高田常雜商店 ハシメ 電話長一〇三番 一一九番 電信略號付營業案內送呈

京城穀物

正米現物 穀物湖の地場正米は遂日品薄を感じ三等合格丸は二十六圓以下の物なく地廻玄米も穀良都二十五圓五十錢神力二十五圓の氣締り唱へにて眼先當用に支障なき程度の出廻りを見る迄は此邊緩いて强調に推移すべきか

前場十一月末限二一、五八 六〇▲十二月中限二一、九一 九〇▲出來高五百五十石

十四日後場十一月末限二一、五〇 五三 五六▲十二月中限二〇〇 二〇二 二〇〇 出來高八百五十石

東京期米

	○十六日前場先限	十六日後場
先寄	二五、三〇	二五、二九
二節	、一〇	、四九
三節	、一六	、四九
四節	、三〇	、五五
五節	、四一	……
六節	……	……

大阪期米

	○十六日前場	十六日後場
當寄	二四、二一	二四、二六
止め	二四、二六	……
中寄	二四、一一	二四、一一
止め	二四、二〇	……
先寄	二四、〇六	二四、〇一
二節	、〇五	、一四
三節	、〇五	、一九
四節	、一一	、一四
五節	、一〇	、一八
六節	、一〇	、一六
七節	、〇九	……
八節	、〇四	……
九節	、三〇	……
十節	、一九	……

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 天仲買店 電話長四〇四番 二三〇番 電略(ニ)又ハ(カネタ)

兵庫期米

	○十六日前場	十六日後場
寄付	二三、九四	二三、九六
止め	……	……

下關期米

	○十六日前場 寄付	止め	十四日後場 寄付
當限	…	…	…
中限	…	…	…
先限	二三、〇〇	…	二三、〇〇

正米三十錢安

各地期米

○十四日後場止め

東京	二五、五一	大阪	二四、二五
兵庫	二四、二六	下關	二四、四〇
桑名	二三、九六	名古屋	二四、〇〇
熊本	二四、二五	金澤	二四、〇〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十四片四分の三 米棉六十錢高

	○十六日前場寄付	前場大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]

	○十六日後場	
十月限	[illegible]	
十一月限	[illegible]	
十二月限	[illegible]	
一月限	[illegible]	
二月限	[illegible]	
三月限	[illegible]	

演藝案內

黃金館

松竹キネマ直營 每日晝夜

○當る十三日より松竹特別映畫提供 ○實寫 ムビーチヤツト 一卷 ○ゴールドウイン社特作 ジヤツク・ピツクホード氏主演 人情劇 愛の靈光 全五卷 老婦人が息子に逃られて悲しみの日を送つてゐるのを知つた惡人サッカーはその息子に似た男を誘拐して代りに使ひその財產を奪はうとしたが利用されたその男は老婦の溫愛と娘の愛力に依つて次第に善良な人と感化されて行く

○アロー社努力作品大連續劇 猛獸活劇 青狐 四卷 上篇 ○(三篇不思議の囚人四篇死の追跡)

○松竹キネマ蒲田特作映畫 ○大阪朝日新聞懸賞小說 海の極みまで 全五卷

大正館

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店

○當る十月十二日特別公開 大悲劇 ○怪談 番町皿屋敷 全六卷 澤村源之助 市川市十郎合同出演 ○正喜劇 沈るる忘歌 全五卷 ○松竹キネマ社本年度完成 界情話 想ひ出の唄 全五卷

京龍座

三一一番 龍山電話 ……は晝夜二回開演

喜樂館

京城本町 日活直營 東京大歌舞伎一座 重の井子別れ 黑手組助六 ……金剛謙助……ロッキーのルス 八卷 ……噫小西巡查の死……

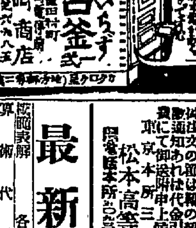
浪花館

明治町 電話二六〇 人情落語橋の圓 ……

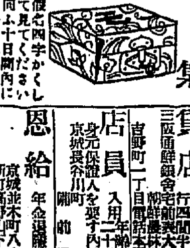
帝國館

中央館改め 帝キネ直營 電話本三〇一四番 拾四日より 滑稽 かるた會 二卷 寫眞劇 秋の夜話 四卷 大活劇 サンライトの戰 五卷 新派 罪の跡 五卷 十五日十六日十七日は二回開演 入場料 大人 階下 三十錢 ……

株式名義書換停止公告 當會社定款第十六條ニ依リ來ル十月廿五日ヨリ定時株主總會終了迄株式ノ名義書換ヲ停止ス 大正十一年十月 兩江拓林鐵道株式會社



金貨印靴クリーム 本邦代表的靴クリームとして好評を博せる本品は靴の美容を保ち耐久力を增加するの効力絕大なり 發賣元 東京日本橋小舟町 長瀨商店 靴墨部



字探し 募集 ●右の繪の中に假名四字かくしてあります何ですか當てゝ見て下さい●わかつた方は向ふ十日間內に東京市本所區長岡町八二東京履物製作所宛に住所氏名を明記して問答して下さい正解者中抽籤にて五百名に左記商品提供致します
桐臺駒下駄 千五百足
堅錠付金鏡函 千五百個
純金指輪 千五百個

米が高くも心配いらぬ 簡便道具不用 和洋菓子製造新法 食パン ……七十種 パン 錦文堂 東京小石川戶崎町十三 振替東京三五一八〇番

平和大博覽會賞牌受領 最も安心の出來る靴 直接提供 ……松本高等靴製造所

最新刊 ……京城 大阪屋號 本局電話 六八四、二〇八六
京日案內
恩給 年金退隱料扶助料…
貸家 …
貸店 …
店員 入用 …
恩給 …
古本 …
中古 …
看護 特典あり …
中古 ミシン …
店員 …
讓度 …
株券 …
女給 入用 …

懸賞當選小説

潮鳴る半島（66）

馬場明作　鶴田吾郎畫

搖籃（二）

兒童達は、美しい姿をした玉蕊の膝にまつわりながら、駿一のそばへやつて來た。互に、しきりに喋つてゐるが、しかし駿一には、その言葉がまだわからなかつた。玉蕊は、それに巧に受け答へをしては、始終ほゝ笑んでゐた。

駿一と一緒に働いてゐる鮮人の中に、その兒童の父がゐた。自分達の群から飛び出して、水瓶を荷つてゐる父のそばに寄つて、しまいになにか話してゐるものがあつた。

『それはよかつた、それはよかつた』

かう云ふ意味のことを、――その父の鮮人が云つてゐるやうに、駿一には聽ほれた。

兒童等は、その果樹園へ這入ると、また妙に癲狂な聲を出して、騷ぎ出した。中には、ぎあつと泣き出したものもあつた。その苗樹の前に跼んで、互に云ひ爭つてゐるものもあつた。

『これはどうするんだ？』

『大きくなると、柳になるんだ』

『こんな枯木みたいなもの、大きくなるものかい』

『水をやると、大きくなるんだ』

『枯木に水をやつたつて、大きくなるもんかい』

『枯木だつて水をやれば大きくなるんだ』

『やい、やい、そんなばかなことを云ふ奴があるかい、嘘を吐くない』

『なに嘘だい、お前、知らねんだ』

『それぢや、先生に訊かう』

『うん訊かう』

こんなことを云つて玉蕊の前へ、揃つてやつて來る兒童もある。

玉蕊は、そんな兒童を前に並ばして、果樹栽培のお話をした。そしてそのうちに、この瘦い枝のやうなものに、美しい花が咲いて、それから大きい紅い果物が熟する時が來るのだと說明した。

『やあ、えらいもんだなあ』

『不思議なもんだなあ』

と、兒童達は、驚異の叫びをあげた。

『しかしね、皆さん、さうして美しい花が咲いたり、實が成つたりするのは、みんな私達人間の、細かい注意と、熱心な勞働とによるのですよ……』

と、云つて聽かせた。

『それは、暖かくお天道さまが、お照しになつたり、空から雨が降つて地を濕らせたりするのも、どんなに必要かわかりませんが、たゞそれなりで擱つて置いたり、土地には無益な雜草が澤山生えて大切な土地の滋養分を吸ひ取りますし、また惡い虫がついて、根を枯らしたり、葉を蝕つたりして、とても、十分に花を咲かすことも、實を結ばすこともできないのですよ……だから、どんなによい氣候のところで、どんな肥い土地をもつてゐても、私達がせつせとお仕事をしなければ、なんにもならないのです。皆さんも大きくなつたら、決してのろ〳〵と遊んでゐないで、こゝにお仕事をしてゐらつしやるおぢさん達のやうに、よく働かなければ、いけませんよ……』

玉蕊は、こんなことをほゝ笑みながら云つた。今まで騷いでゐた兒童達も、急にまじめな顏をして、それを神妙に聽いてゐる。

駿一は、玉蕊のさうした姿を、愉快げに眺めては、始終、微笑が顏に浮んでゐた。向ふの畑々と聳えてゐるポプラの枝に、鵲鳥が鳴いた。もうどこかに、夕暮の氣が漂つてゐる。

『あゝつ……すつかり頭が、疲つた……』と、駿一はくつと起つて、土によごれた兩腕を、高く伸ばして二三度振つた。

『あの、あなた、もうちやんと、御夕飯ができておりますのよ……わたくし、只今お迎ひに來たのでしたの。それにこんなお喋りをしてゐたのですわ』

と、玉蕊は云つた。

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話二三四〇番

染物 洗張 師 清水堂
京城府漢江通三 電話七五四番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『秋』　尾上柴舟選
俳句　題『芋』　編輯局選
川柳　題『提灯』　剣花坊選
締切　十月廿五日（各題共）
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
注意　一題一人五句、各題別紙、用紙半紙、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛
其他　各地會報歡迎

短歌　尾上柴舟選

課題『道』

◇　宮村 春子（大田）

踏みてる長月の道の果にしてたゞいさゝかの雲のゆらげる

何となく物足らなさの迫り來る夕にしあれば道に睡する

◇　松尾 杏州（京城）

一條に生くべき道を探しつゝ暗き巷を今日もさまよふ

人の子の踏むべき道を踏み得ざるこのうらぶれの身は悲しかり

◇　草世木輝子（京城）

わかれたる後の心のやるせなさ道の邊に咲く花に顏隠る

しかすがに秋風吹けばつらからむ修道院に聖書讀ますとも

◇　碑井 友路（京城）

野邊の道人通らねば茂りたるこのうまでやしいとしけれど踏む

ふみゆけば埃立ち立つ野のみちの夢くれば砂にひるがほ咲けり

◇　北川きぬ枝（群山）

ゆひろき道の片側雜草のしげみの宵く目につく朝

午後なれば照りのはげしさ白々と打水のあとの道にのこれる

川柳　井上剣花坊

『眼鏡』

○仁川 瀧峰　寄附帳をあけて眼鏡を出しとかけ
○京城 兎平　壇上に金縁眼鏡金歯なり
○南米倉町 姚黄　眼鏡から先づ金色に改める
○晋州 圓通　頭取は禿と眼鏡をてらせる
○京城 水蔭　新聞を飛ばし氣へ寄せて眼鏡越
○全北 鐵袖　小膽の主任は部下を色眼鏡
○市內櫻井町 風來坊　闘入州一日筑波の遠眼鏡
○龍山 福次郎　また眼鏡など要らないと禿頭
○尚州 不知坊　眼鏡橋白衣ずらりと並んでる
○仁川 紅短册　雨斑の眼鏡を借りて笑はせる
跛足の眼鏡は鼻の先きへ來る
○水原 喜久野　父親と同なじ型の眼鏡也
色眼鏡で見ては困ると課長云ひ

俳句　本社編輯局選

『百舌鳥』

○龍山 夫佐子　夕靄のくぬぎ林に百舌鳥の鳴く
○往十里 杉風　百舌鳥鳴けるポプラ仰ぎて天碧し
○龍山 嬉水　百舌鳥鳴くや冷え覺ゆる今朝の床
○南川 鈴子　百舌鳥鳴いて竹籔に射す入日哉
○熙川 梅村　つれぐに鵙落しけり老將軍
○熙川 蓮水　路つきて百舌鳥鳴き頻る小村哉
○成興 紫　森を出て小さき村や百舌鳥の聲
○全州 一山　百舌鳥鳴くや禮拜堂の頂に
○全州 松　鵙鳴くや茶屋のうしろの大江霞
○龍山 吼　巡禮の後姿や百舌鳥の鳴く
○寧邊 如水　玻璃窓に映る朝日や百舌鳥の影
○碧潼 湖山　百舌鳥鳴くや靜かに朝の露落る
○京城 香仙　百舌鳥なくや句會に集ふ草の庵
○京城 雅二　近道の道幅狹し百舌鳥の聲
○龍山 双川　夕映えに百舌鳥の高啼く村端れ
○黃州 紫日　鵙なくや寺の銀杏に夕照る
○東京 十返花　百舌鳥啼くや伽藍の前の大銀杏
百舌鳥のみに行手道無き山路哉
鵙高く晴れ澄む丘の一樹かな

京城旭町三ノ一番地百三十銀行南入
大人諸病 小兒虫切
一井階カズ

土曜會句集

『初獵』　二、十〇、七

初獵に新しき銃を誇り哉　精華
初獵や谷を隔てゝ友に逢ふ　左人
初獵の獲物を帥る瞬かな　鶴仙
初獵や獵犬に雁鴨負る男　一葉
初獵や狗徒らに勇みけり　六花
初獵の獵路を破りて銃の音　麥人
初獵の獲に射止めし雀哉　淸一
初獵や嬰まだ暗く友を待つ　殘峰
初獵に背嚢打ちて戻りけり　盤花
初獵に獲逃がしたる話かな　雛花

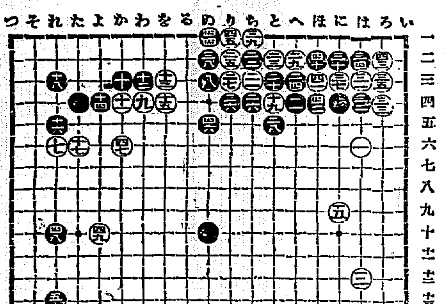
新刊紹介

▲希臘神話（久保勘三郎氏著）基督教の發達につれて我國に於ても聖書の知識は可なり普及したやうであるがそれに比して神話の知識の甚しく缺如してゐる事は文藝愛好者の常に遺憾とするところである著者は此の缺乏を滿たす爲めに本書を刊行したものである（五十錢東京小石川區小日向臺町一東京刊行社）

▲朝鮮銀行月報（九月）七十錢京城朝鮮銀行▲考へ方（十一月）四十錢東京神田區錦町三其研究社▲ミツワ文庫（十月）十錢東京日本橋區橘町四其發行所▲經濟資料（十月）五十錢東京麴町區有樂町滿鐵社內東亞經濟調査局▲水產界（十月）三十錢東京赤坂區溜池町大日本水產會

圍碁新局（三）

三段 紀本龍太郎（京城）
五子 加藤喜一（京城）



過酸化水素應用……化學的美膚料
色白くなる
ハーター過酸化石鹸
入浴化粧用……品質第一
京城寶町 發賣元 泰昌製藥株式會社
大阪道修町 總代理店 武田長兵衛商店
各化粧品店にあり

百圓進呈
淋病藥主藥は治の內服藥とし梅毒藥主藥は梅毒に有效と確定し醫藥學上最
歐米醫科大學
帝國醫科大學
等にて賞揚配劑せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來談あれ
大阪心齋橋筋本町
東京日本橋通四丁目
發賣元 有田ドラッグ
りん病 ばい毒
請合藥
別八円 特四円 並三円
別四円 特三円 並二円
專賣所
京城南大門外
同 黃金町電車通
同 鐘路十字街
同 龍山練兵町
釜山 辨天町
大邱 弓町八間道路
木浦 三榮町
鎮南浦 三和町
成興 本町二丁目
忠南 太田春日町一
全州 高砂町八一
仁川 宮町
馬山 都町
羅南 生駒町
新義州 常盤町
群山 東榮町
平壤 郵便局前
晋州 大安洞
甘浦 港
統營 西
釜山 二本町
光州 本町
元山 本町
全國各地及海外の重要所は東京、大阪の大新聞にて知られたし。
にせドラッグあり 有田ドラッグにて

藥に國境なし

「やア、メリーさん」
「あら、誰方かと思ふたら！まアー！」
「お母アさんは？」
「胃病で寢てゐるんですよ」
「胃病？藥は？」
「服まないのよ」
「そりや不可ません、胃病と輕く見るのは大きな誤りです。病は胃からと云ふぢやありませんか」
「ぢや、何の藥がいゝの？」
「胃病にはホシ胃腸藥に限りますよ 胃腸藥として理想的ですからねえ」
「でもホシ胃腸藥は日本の藥ですもの！」
「藥に國境がありません」
お父さんは新聞讀むのを止めて、二人の會話を聽いてゐた。

ホシ胃腸藥
携帯用には ホシ胃腸錠
東京京橋
星製藥株式會社

お化粧の順序
クラブ洗粉　カテイ石鹸　クラブクリーム　クラブ白粉　牡丹はけ　クラブ頬紅　クラブ粉白粉　美人

優良な技師に依て作られた優良な品

四十餘年の經驗から生れた
顏のアレぬ
カテイ石鹸

石鹸と云へば多少共皮膚を荒す物の樣に思はれてゐた因襲思想は顏のアレぬカテイ石鹸の出現に依て全く打破されました